



TSR REPORT MANUAL

TSR REPORT (国内企業情報レポート)の読み方

はじめに

INTRODUCTION

この「TSR REPORT の読み方マニュアル」は、東京商工リサーチの国内企業情報レポート「TSR REPORT」についてまとめたものです。

東京商工リサーチ (TSR) について

TSRは、資本主義が浸透し産業が発達する中、銀行、商工業者の取引の安全を守ることを目的として1892年に創業しました。以来1世紀以上にわたり、信用調査業務を主力に、お客様のニーズに合う商品並びにサービスを提供し、経済活動を支えてまいりました。

現在は全国81カ所におよぶ事業所ネットワークを構築。地域に密着した調査員が日々最新かつ確かな企業情報を収集しており、その情報をデータベース化してご提供しております。

インターネット企業情報サービスの「tsr-van2」においては、600万件超※と日本最大級の企業データを提供しています。

また、全国各地で「TSR情報」を発行。これは、わが国で最も歴史ある企業信用情報誌で、「倒産」という言葉を経済社会に定着させたことで知られています。

1994年、世界最大の企業情報サービス会社、D&Bと業務提携を開始。世界240カ国超、約5億件超※の企業データベースを保有するD&Bが作成した「D&B REPORT」の日本国内における独占販売を行っています。

TSRは、ビジネスを支援する確かな「情報」をお届けすることで、21世紀の情報化社会の発展に貢献することを目指します。

TSR REPORT について

TSR REPORT は、東京商工リサーチの調査員が、調査先企業への直接取材を基本として作成いたします。

本マニュアルに記載された各項目は、調査により情報が十分に入手できたケースを想定しています。

実際のTSR REPORTは、調査先企業それぞれで入手できる情報量が異なることをご了承願います。

※ 2024年4月現在

目次

TSR REPORT MANUAL CONTENTS

1.	企業概要	P.3
2.	登記及び許認可・免許関係	P.6
3.	沿革	P.8
4.	経営者情報	P.9
5.	系列・株主・出資会社	P.11
6.	主要事業所	P.12
7.	主要設備・投資計画・保険加入状況	P.13
8.	労務状況	P.14
9.	事業構成・扱い品	P.15
10.	取引先	P.16
11.	資金調達・資金状況	P.18
12.	業績推移・業績説明・事業内容	P.21
13.	推定貸借対照表	P.24
14.	財務分析・グラフ	P.25
15.	財務分析	P.28
16.	略式財務諸表	P.29
17.	貸借対照表・損益計算書	P.30
18.	株主資本等変動計算書・ 販売費及び一般管理費	P.31
19.	推定キャッシュフロー計算書	P.32
20.	不動産明細	P.34
21.	その他判明事項	P.36
22.	ご利用にあたって	P.37
23.	料金表	P.38

企業の概要を一目で把握するページです。重要な意思決定には欠かせない「TSR REPORT」の「顔」であり、「核」となります。

1 調査年月日

全ての調査を終了しTSR REPORTを作成した日付が記載されています。企業を取り巻く状況は刻一刻と変化しており、状況が大きく変化している場合もあります。よって、常に最新のTSR REPORTをご確認ください。

2 コード

・TSR 企業コード

TSRが日本国内の企業に1社1コードとして独自に発番した9桁の識別コードです。

・D-U-N-S

D & Bが全世界の企業に対し、事業所単位に1事業所1コードとして独自に発番したD&B D-U-N-S@Numberです。企業データの一元管理がグローバルで可能なコードとして世界的に認知、採用されています。

・法人番号

国税庁が発番した固有の識別コードです。TSR 企業コードとリンクしています。法人番号は法人のみに発番されるものあり、個人企業などの法人ではない事業体には発番されません。

3 商号・所在地

・商号

商業登記簿に記載されている商号です。

・所在地

実質的に事業を行っている場所が表示されています（商業登記簿に記載されている本社所在地とは異なる場合があります）。※商号や所在地の記載が途中で切れてしまっている場合は、「商業登記事項」欄（P.6）及び「沿革」欄（P.8）をご確認ください。

4 企業診断（評点）

「経営者能力」「成長性」「安定性」「公開性・総合世評」の4つの視点で評価した指標です。総合得点だけでなく、4つの視点の評価にも注目していただき、意思決定にお役立てください。また参考数値として業界平均の評点も記載しています。

1 調査年月日: 2023/6/20

2 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 010401999993

3 東商自動車工業（株）
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

企業概要

4 企業診断（評点）

経営者能力	10/20点
成長性	14/25点
安定性	25/45点
公開性・総合世評	10/10点

業種平均 66点 (合計) 59点

評点推移: 2018/8 (57), 2019/8 (57), 2020/8 (57), 2021/7 (57), 2022/6 (58), 2022/9 (58), 2023/6 (59)

評点基準: 警戒 (29点以下), 一応警戒 (30-49点), 多少注意 (50-54点), 無難 (55-79点), 警戒不要 (80-100点)

業績 (単位: 千円)

決算年月	売上高	経常利益	当期純利益	配当総額
2021年3月	3,554,577	449,361	189,671	2,570
2022年3月	4,035,820	628,317	417,441	2,570
2023年3月	4,552,948	427,390	309,510	2,570

◆今期見込 ▶売上高: やや減収見込 経常利益: やや減益見込 当期純利益: やや減益見込

売上高: 2021/3, 2022/3, 2023/3

金融取引状況 (単位: 千円)

固定預金	長期借入金	短期借入金	割引手形	社債その他
41,000	700,000	350,000	10,000	660,000

経常利益: 2021/3, 2022/3, 2023/3

所見

ビストンピンを主力に製造する自動車部品製造業者で、海外子会社を有し国内外に生産体制を構築。2023年3月期は受注回復および原材料高騰の一部を価格に転嫁したため過去最高売上高となった。近年の利益獲得で有利子負債は圧縮傾向にあり、自己資本比率も50%を超え安定した財務基盤を構築。ただ、販売先の分散に課題を残すほか、若手社員への技術継承や製品不良によるリコール等のリスクを内包している。

当期純利益: 2021/3, 2022/3, 2023/3

基本情報

資本金: 50,000千円 (発行可能株式総数16,000千株/発行済株式総数4,000千株)
 設立: 1953年(昭和28年)05月01日(設立70年)
 創業: 1953年(昭和28年)05月(創業70年)
 代表者: 代表取締役・社長: 東商 太郎 (トウショウ タロウ)
 系列: 東商自動車ホールディングス(株)
 主要株主: 東商 太郎 (27.5%)
 上場区分: 未上場

従業員数: 160名
 事業所・工場数: 事業所2カ所/工場2カ所
 事業内容: ビストンピン製造, クラッチシャフト製造, ロッカーシャフト製造
 主要仕入先: 佐川商事(株), (株)ヤマック, 金田商会, (株)梅津製作所
 主要販売先: 東京東自動車(株), 旭川商事(株), アラカワ金属工業(株)
 取引銀行等: 横浜中央(厚木), 東京商業(厚木), いちご(厚木)
 3ヵ月平均月商: 383,000千円

中監東京商工リサーチ

純資産: 2021/3, 2022/3, 2023/3

「経営者能力」（20点）

企業の継続的な発展のために、特に重要な要素である経営者について、経営姿勢、事業経験、資産担保余力などを評価した点数です。

「成長性」（25点）

企業経営における活動の成果の一つである売上の伸長や利益確保の状況、そして取扱い商品の市場性などを評価した点数です。

「安定性」（45点）

業歴や財務内容などに裏付けされた企業体力や、仕入先、販売先、金融機関などのステークホルダーとの関係や決済状況など、定量・定性双方の情報を評価した点数です。

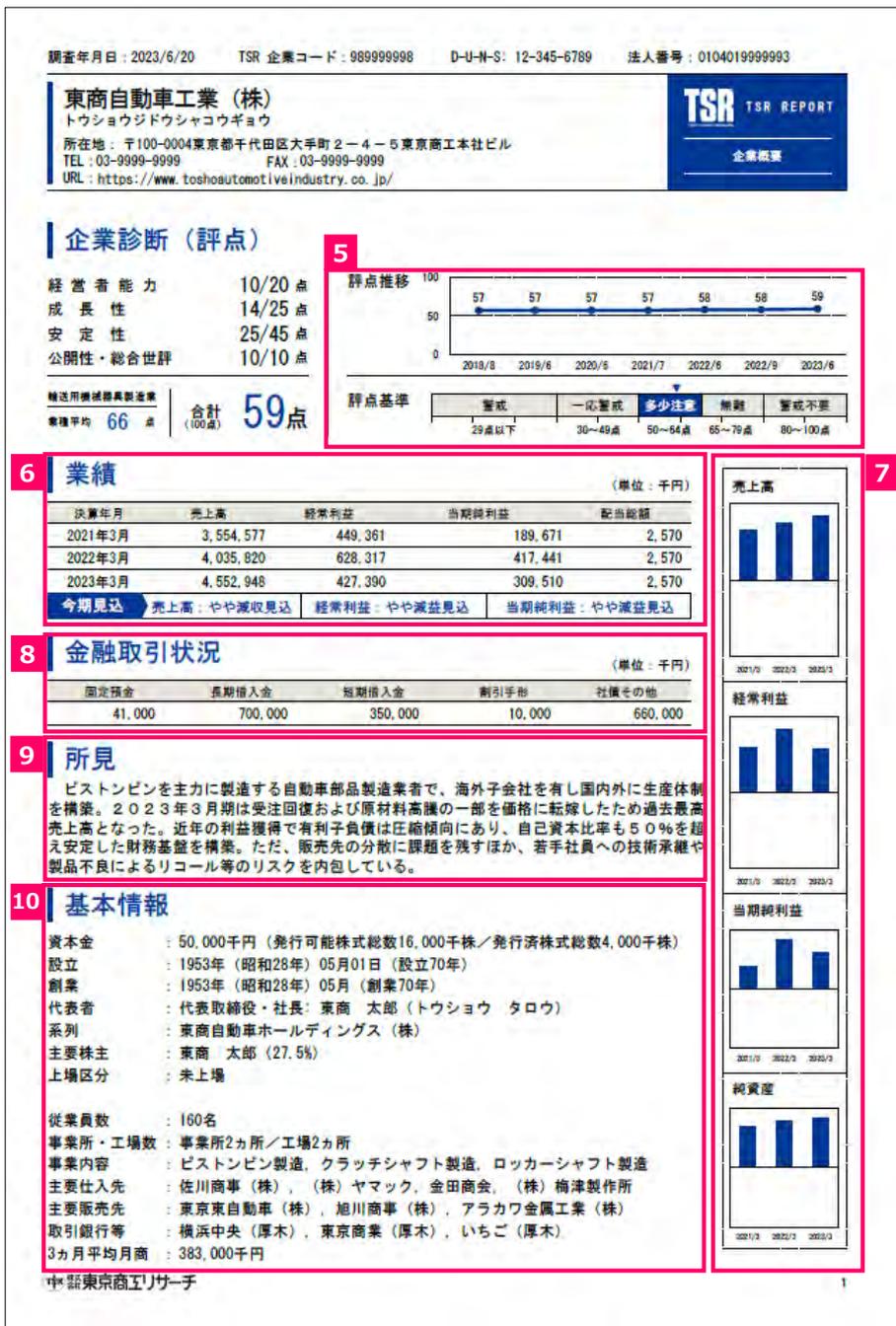
「公開性・総合世評」（10点）

公的なものを含む資料の公開状況や、総合世評、その他、企業評価をするにあたり特別な加点・減点の要素などを加味した点数です。

5 評点推移 POINT

最大7世代記載しています。
※世代とは、調査先企業の調査を行い調査年月日が更新された履歴を意味します。なお評点の更新のタイミングでレポートを作成しない場合もあります。

評点が上昇傾向にあるのか、下降傾向にあるのか、維持傾向にあるのかを視覚的に把握することで、今後の動向を見極める上での判断材料としてお役立てください。



6 業績

最新決算期を含む過去3期の業績について「売上高」「経常利益」「当期純利益」「配当総額」を示しています。また今期の見込みについても記載があるため、定量的な観点から企業の成長性についても一覧表で把握できます。なお、調査時点で最新決算期が見込みの数値や、決算集計中の場合、決算年月欄に☆が記載されます。

7 業績推移グラフ

業績欄の情報を、グラフで確認することで、より直感的に推移が把握できます。個別の決算期の内容は、「業績説明」欄(P.21)や「営業現況」欄(P.23)でご確認ください。

8 金融取引状況

「固定預金」「長期借入金」「短期借入金」「割引手形」「社債その他」のそれぞれの合計額が記載されています。企業実態に見合わない借入を行っている場合には「資金調達(借入金)」欄(P.18)の借入金にて内訳をご確認ください。

9 所見

調査で得られた情報を総じて、調査員視点での総括を文章で端的にコメントしています。所見の内容を踏まえてTSRREPORTを読み進めていただくことで、業績、特徴、経営環境などの理解をより深めることができます。

10 基本情報

企業の概要を把握する上で必要な資本金、設立、創業、代表者、従業員数などの基本的な情報が記載されています。各項目の詳細についてはTSR REPORTの内容をご確認ください。

11 業界売上順位

TSR の企業情報データベースをもとにした業界内での売上順位が記載されています。調査先企業のポジションを把握し、経営判断にお役立てください。

12 リスクスコア履歴 POINT

リスクスコアとは、統計的手法を用いて向こう12か月以内の倒産確率を算出したスコアです。ここでは、調査日より1日前のリスクスコアを、過去の業種平均推移と、倒産確率推移とを併せて表示しています。

リスクスコア	倒産確率
1	19.84%
2~4	3.96%
5~10	1.82%
11~20	1.07%
21~49	0.55%
50~75	0.28%
76~89	0.15%
90~95	0.09%
98~98	0.05%
99~100	0.02%

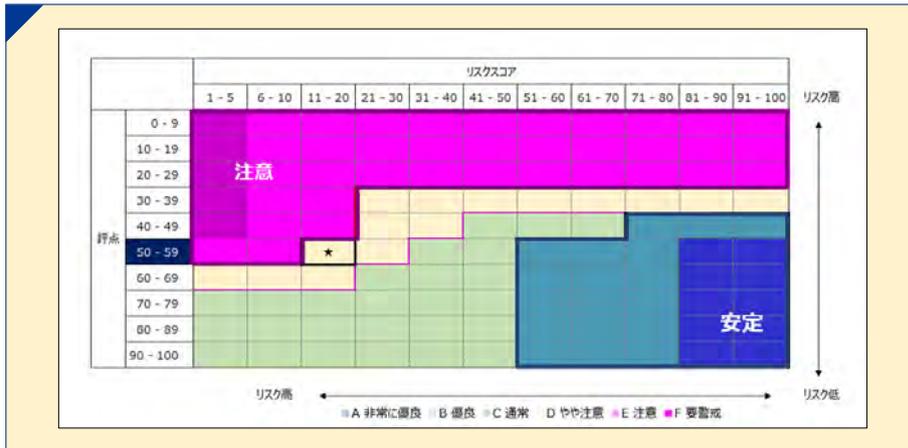
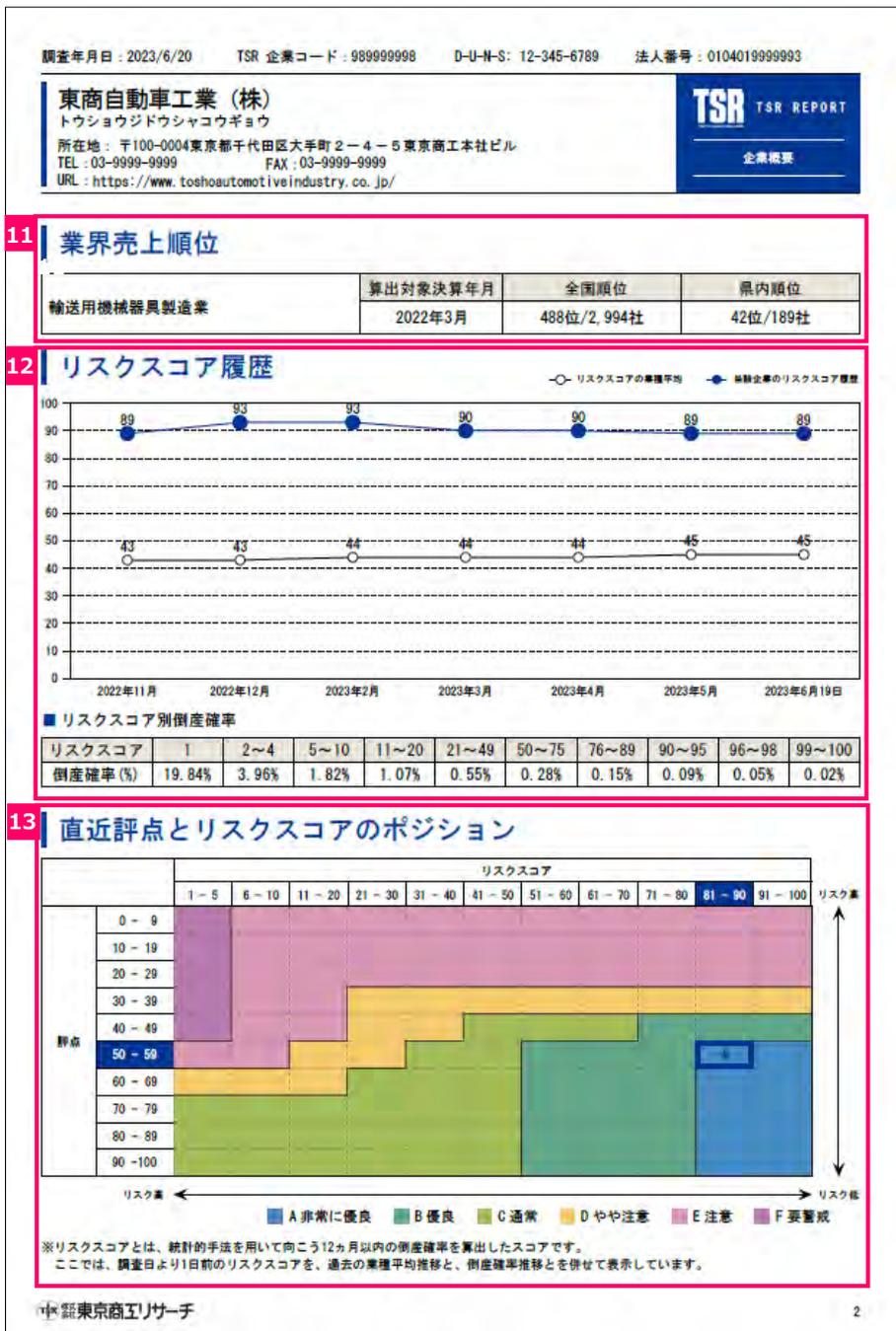
※リスクスコアが「1」（倒産確率19.84%）とは、同評価の企業を100社集めた場合、このうち19～20社が12か月以内に倒産するという割合を示したものです。

13 直近評点とリスクスコアのポジション POINT

定性的・定量的に判断して評価した評点と、12か月以内の倒産確率を示したリスクスコアとのマトリクス表です。異なる切り口の指標で多角的に判断することで、より緻密な企業判断が実現できます。また、このうちAとBのポジションは、「取引先」欄（P. 16）に対しても付与されており、取引先が安定的な経営を行っているかどうかの判断が可能となります。

※リスクスコアの評価項目は評点と異なっているため、調査先企業の評点の動きとは必ずしも連動しないことがあります。

※リスクスコアが過去に算出されていない場合、リスクスコア履歴、直近評点とリスクスコアのポジションの記載はありません。



公的資料である商業登記簿の情報が記載されたページです。なお、役員の情報も、「経営者情報」欄にまとめて記載されています。

1 事業目的

商業登記簿に記載されている調査先企業の事業目的が記載されています。なお、個人企業の場合は調査日時点で行っている事業が記載されています。

事業目的が不自然に多かったり、異なる業種の事業に関する内容が多く記載されている場合、また最近になって急に事業目的が大幅に変更された場合は、取込詐欺（パクリ屋）ではないか注意が必要です。

2 種類株式 POINT

種類株式を発行している企業は、その内容が記載されています。種類株式に附帯する権限によっては、経営の意思決定に重大な影響を及ぼす場合もあるため、必ず内容をご確認ください。また、種類株式の株主が判明している場合は「系列・株主・出資会社」欄（P.12）に記載しています。

調査年月日 : 2023/6/20 TSR 企業コード : 989999998 D-U-N-S : 12-345-6789 法人番号 : 0104019999993	
東商自動車工業（株） トウショウジドウシャコウギョウ 所在地 : 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL : 03-9999-9999 FAX : 03-9999-9999 URL : https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/	
商業登記事項 登記上住所 : 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル 商業登記番号 : 020001034658 法人番号 : 7020001034658 機関設置 : 取締役会設置会社	
1	事業目的 : ① 自動車部品の製造、加工、修理及販売 ② 金属熱処理業 ③ 不動産の売買 ④ 経営コンサルティング業 ⑤ 労働者派遣事業 ⑥ 有料職業紹介事業 ⑦ 建築・土木の企画、管理、施工及び請負並びにコンサルタント業務 ⑧ 建築・土木施工図の作図業務 ⑨ 建築物の設計・工事監理 ⑩ ITコンサルティング事業 ⑪ 各種データの分析事業 ⑫ コンピュータシステムの開発 ⑬ 高度情報処理技術者の養成 ⑭ M&Aに関するコンサルティング事業 ⑮ オンラインプラットフォーム事業 ⑯ 事務処理、経理処理、電子計算機処理その他各種産業上の業務処理業務 ⑰ 各種情報収集、情報処理、情報提供、コンサルティング及びマーケティング ⑱ 各種代行業務 ⑲ 上記に附帯する一切の業務
資本金 : 50,000千円 (無額面) 発行可能株式総数 : 16,000千株 発行済株式総数 : 4,000千株	
普通株式 発行可能株式総数 : 160,000千株 発行済株式総数 : 4,000千株 普通株式区分 : 譲渡制限	
新株予約権 : <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
2	種類株式 種類株式名 : A種類株式 額面 : (無額面) 発行可能株式総数 : 4,000千株 発行済株式総数 : 1,000千株 種類株式区分 : 譲渡制限/剰余金配当/残余財産配分 種類株式詳細内容 : 配当優先株式。
公告方法 : 官報	

株式に附帯できる権限は次の通りですが、複数の権限を附帯することが可能です。

・譲渡制限

株式の譲渡に制限が付されているもの。

・剰余金配当

株主への剰余金の配当に対して優劣の地位が記載されたもの。

・残余財産配分

会社の清算時、債権債務の整理が終わった後に残った残余財産の配分に対して優劣の地位が記載されたもの。

・議決権行使

株主総会での議決権に対し、全部または一部を制限する旨が記載されたもの。

・取得請求

株主が会社に対して株式の取得を請求できる旨が記載されたもの。

・取得条項

一定の事由が生じた際に、会社が株主の持つ株式を取得できる旨が記載されたもの。

・全部取得条項

1種類の株式の全部を取締役会の特別決議を以て取得することができる旨が記載されたもの。

・拒否権

予め定款に定められた事項について、拒否権を持つことができる旨が記載されたもの。

・取締役・監査役選任権

権限が附帯されている株式の総会で、取締役又は監査役を選任することができる旨が記載されたもの。

3 債権等権利関係

債権譲渡登記・動産譲渡登記・質権設定登記がある場合に記載されています。
 ※債権譲渡登記が多数ある場合、全ての情報が記載できない可能性があります。

債権の流動化目的だけでなく、債権保全や回収を目的として登記が行われている場合があります。通常、これらの登記簿は、調査のご依頼をいただいた際に閲覧のご指定があった場合や、調査上必要と判断した際に確認を行います。
 何か気になることがある場合はご依頼時に登記簿の閲覧をご指定ください。

4 許認可・免許関係

建設業者や宅地建物取引業者などの許認可、ISOなど規格の許可登録の内容と登録番号を記載しています。
 また、適格請求書発行事業者の登録がある場合は、その番号を「適格請求書（インボイス）事業者」として記載しています。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：98999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：010401999993

東商自動車工業（株）
 トウショウジドウシヤコウギョウ
 所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町 2-4-5 東京商工本社ビル
 TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999
 URL：https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT
 登記及び許認可・免許関係

3 債権等権利関係

債権等権利関係登記有無：有 無 未確認 登記対象外

■ 債権譲渡情報

登記年月日	2021年05月01日	登記番号	20210501	抹消確認日	
譲受人	(株) 東京商業銀行：東京都港区新橋 1-1-1				
備考					

■ 動産譲渡情報

登記年月日	2021年05月01日	登記番号	20210501	抹消確認日	
譲受人	(株) 東京商業銀行：東京都港区新橋 1-1-1				
備考					

4 許認可・免許関係

許可登録（種類1）	ISO9000	許可登録（種類2）	その他
許可登録番号	TAI-123456	取得・更新年月日	2022年11月01日
備考			

許可登録（種類1）	建設業者	許可登録（種類2）	知事
許可登録番号	27-123456	取得・更新年月日	2022年06月01日
備考			

許可登録（種類1）	適格請求書（インボイス）事業者	許可登録（種類2）	その他
許可登録番号	T0104019999993	取得・更新年月日	
備考			

※ 東京商工リサーチ

企業の沿革がカテゴリごとに記載されたページです。

1 商号

短期間で商号変更を複数回行っている場合は、注意が必要です。しかるべき理由なしに変更を行っている場合は、過去の商号での活動歴を隠したい何らかの理由がある可能性があります。

2 資本金

短期間で増減資を行った場合には、企業にとって何らかの出来事があった可能性が高いため、TSR REPORTの各ページを必ずご確認ください。

3 移転歴

商号と同様の理由で、短期間のうちに所在地移転を複数回行っている場合も注意が必要です。特に、所在地の管轄法務局を跨いで移転を繰り返している場合は、注意が必要です。

所在地の管轄法務局を跨いで移転を行った場合、移転後の登記簿には移転前の登記内容が記載されません。取込詐欺（パクリ屋）などでは、この制度を悪用して過去の登記内容を確認しづらくして、第三者の目を欺くことがあります。

※登記簿を遡り閉鎖登記簿を確認することで、過去の履歴を確認することができます。

※閉鎖登記簿は調査のご依頼をいただいた際に、閲覧のご指定があった場合や、調査上必要と判断した際に確認を行います。

また、最近事業を始めた企業にもかかわらず、商業登記簿の設立年月日が古く、創業の経緯がはっきりしていない企業は、休眠会社を買い取り、事業を開始したことが考えられます。

沿革	
■ 創業・設立	
創業：1953年（昭和28年）05月（創業70年）	設立：1953年（昭和28年）05月01日（設立70年）
1 ■ 商号	
1953年（昭和28年）5月	商号 東商自動車工業（株） カナ商号 トウショウジドウシャコウギョウ 英文商号 TOSHO AUTOMOTIVE INDUSTRY CO., LTD.
2 ■ 資本金	
1953年（昭和28年）5月	1,000千円（設立時）
1969年（昭和44年）10月	50,000千円（現資本金）
3 ■ 移転歴	
1953年（昭和28年）5月	実質地・登記地 神奈川県厚木市厚木7-7-7
1974年（昭和49年）6月	実質地・登記地 東京都千代田区大手町2-4-5東京商工本社ビル
■ 吸収合併	
1985年（昭和60年）4月	東商精機（株）（320840108） 備考：同族出資の関係会社
■ 事業譲受	
1987年（昭和62年）4月	東商自動車ホールディングス（株）（306080022） 備考：一部の不動産
■ 事業譲渡	
1987年（昭和62年）4月	東商不動産（株）（999999996） 備考：不動産管理業務
4 ■ 歴代代表者	
1953年（昭和28年）5月	東商 正一郎（トウショウ ショウイチロウ）
1997年（平成9年）6月	東商 正太（トウショウ ショウタ）
2002年（平成14年）6月	東商 太郎（トウショウ タロウ）
5 ■ その他	
1953年（昭和28年）5月	厚木工場を開設。
■ 上場意向	
上場意向：無	

TSR REPORTの各項目において、企業名の横に記載された（）内の9桁の数字は、TSR企業コードです。

記載例：
東商不動産（株）（999999996）

お問い合わせをいただく際やレポートをご発注いただく際にご利用ください。

4 歴代代表者

TSRが把握している歴代代表者が記載されています。現在の代表者の詳細については「経営者情報」欄（P.9）でご確認ください。

5 その他

カテゴリに当てはまらないものの、沿革上重要な出来事が記載されています。

企業の経営者の情報が記載されたページです。評価を行う上で、企業を代表する人物の情報を把握することは非常に重要です。人柄、経営手腕、そして資産背景をご確認ください。

1 代表者情報

代表者の基本的な情報が記載されています。

・人物像

過去の代表者と大きく異なる場合は、企業経営の方針が大きく変わる可能性があります。

・事業経験

基本的には代表権を持って事業を行ってきた年数を示しています。事業経験が長いほど、会社経営のノウハウを保有している可能性が高いといえますが、経歴も併せて確認することで、情報の裏付けを行ってください。

・業界経験

調査先企業が属する業界に従事した年数を示しています。異業種から招聘された代表者の場合、事業経験は十分ですが業界経験が短い場合があります。よって、招聘された理由（事業の立て直し、資金援助を背景とした関係会社からの出向、内紛による交代など）を理解すると共に、交代後の動向については継続的な確認が必要です。

2 資産状況

日本の中小企業では代表者が連帯保証人になっていることが多く、個人資産背景の有無は重要な与信の判断材料となります。会社法上、代表者の責任は有限責任（限定された範囲の財産、例えば出資した資金の範囲で責任を負う）となっても、日本の中小企業の場合、代表者の個人資産を担保とした経営が行われているケースが多く見られるため、この点にもご注目ください。

3 就任経緯

代表に就任した経緯を（下記4種類）示しており、社内の運営体制などを把握します。

- ・同族継承
- ・内部昇進
- ・外部招聘
- ・創業者

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：989999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：0104019999993

東商自動車工業（株）
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999
URL：https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

1 代表者情報

役名・肩書：代表取締役・社長
氏名：東商 太郎（トウショウ タロウ）
通称：白鳳
英文表記：TARO TOSHO
性別：☑男 ☐女
生年月日：1960年（昭和35年）02月26日
配偶者：☑有 ☐無 ☐不明
住所：神奈川県横浜市西区楠町7-7-7-7
就任経緯：同族継承 **3**
得意分野：総務 営業 **4**
出身地：神奈川県
出身校：東京技術大学 1982年卒業
趣味：ゴルフ
事業経験：21年
業界経験：41年
座右の銘：時は金なり。
社人になった時、当時の上司に時間が非常に大切である事を教えられた。

2 資産状況
自宅を本人名義で無担保で所有する。最新路線価から約2,300万円の担保余力があると推察される。

代表者居住	本人名義			路線価	105千円/㎡
土地	182㎡	建物	275㎡		

※路線価については、最寄路線価を適用し、調査年月日時点の公表されている最新情報を記載。

5 経歴

年月：1982年（昭和57年）4月
企業名：（株）TSR産業（999999997）
役名・肩書：社員
所属部署：営業
担当・備考：法人営業

年月：1987年（昭和62年）4月
企業名：（株）東商自動車工業（989999998）
役名・肩書：取締役
所属部署：営業
担当・備考：営業部長

年月：1993年（平成5年）6月
企業名：（株）東商自動車工業（989999998）
役名・肩書：取締役・常務
所属部署：営業
担当・備考：営業部長

4 得意分野

代表者の得意分野を記載しています。分野は下記8種類で、経営方針にも影響してきます。

- ・総務
- ・経理
- ・人事
- ・企画
- ・営業
- ・製造・研究
- ・IT・システム
- ・海外事業

5 経歴

調査先企業での経験の他、他企業の勤務歴や役員の兼務状況が確認できます。現在の兼務先が多い場合は、実質の経営者が他にいるケース（役員や親族など）も考えられます。

役員構成や、役員の他社の要職の兼務状況の情報が記載されたページです。
役員が他社の要職を兼務している場合は、兼務先と調査先企業との関係をご確認ください。

6 倒産歴

過去に倒産歴があることが判明した場合、この欄に記載されます。

7 後継者

後継者不在による廃業や、M & Aが近年増加傾向にあります。また、後継者問題が内紛に繋がるケースもありますので、役員情報と併せて確認することが重要です。

8 役員

商業登記簿に記載された役員名が記載されています。役員構成のうち、常勤・非常勤の確認に加え、調査先企業内における担当業務も重要な確認点となります。

定期的な調査を行う中で、役員の不自然な就任・退任（複数人が同時に退任する、役員が就任・退任の頻度が多い）が見られる場合は注意が必要です。特に、事業の中核を担っていた方が会社を去った場合は、部下も合わせて会社を離れている可能性もあり、事業が立ち行かなくなることもあります。

TSR REPORT の従業員の状況や業績などの項目を確認する他、実際に調査先と取引がある場合は、仕入担当者や営業担当者に直近の動向確認のヒアリングを依頼することが、万が一の事態を回避する重要な手法です。

7

9 他社役職の兼務状況

他社の役員などを兼務している事が確認された場合、その内容が記載されています。

兼務先の企業や団体との関係が窺えるポイントとなりますが、常勤役員が多くの他の企業や団体の役職を兼務している場合、本業の業務に手が回らなくなっていることもあるため、内容をよく確認し、調査先の企業にとってプラスに作用するのか、マイナスに作用するのかをご確認ください。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 989999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999993	
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.tohsuautomotiveindustry.co.jp/	
TSR TSR REPORT 経営者情報	
年月: 2002年 (平成14年) 6月 企業名: (株) 東商自動車工業 (989999998) 役名・肩書: 代表取締役・社長 所属部署: 総務 担当・備考: 全般担当	年月: 2002年 (平成14年) 6月 <現任> 企業名: 東商自動車ホールディングス (株) (306080022) 役名・肩書: 代表取締役・社長
6 倒産歴 倒産歴説明: 倒産歴は確認できない。 ■ 代表者経歴・その他 現在、財団法人東京都自動車協議会会長等を務める。温厚で誠実な人柄。 <経営ビジョン> 「なぜ」を繰り返し、「あきらめない」精神で、お客様のよきパートナーとしてあり続ける。 <後継者の有無> 子息が事業を承継する予定。	
7 後継者 有 (同族継承)	
8 役員 役名・肩書: 代表取締役・社長 就任年月日: 2002年06月17日 氏名: 東商 太郎 (トウショウ タロウ) 英文表記: TARO TOSHO 所属部署: 総務 担当・備考: 全般担当 役名・肩書: 取締役・会長 就任年月日: 2002年06月17日 氏名: 東商 正太 (トウショウ ショウタ) 英文表記: SHOTA TOSHO 担当・備考: 社長の実父 役名・肩書: 取締役・専務 就任年月日: 2019年06月21日 氏名: 東商 次郎 (トウショウ ジロウ) 英文表記: JIRO TOSHO 所属部署: 製造 担当・備考: 生産部門長、会長の次男	
9 他社役職の兼務状況 ◆ 東商 太郎 年月: 2002年 (平成14年) 6月 企業名: 東商自動車ホールディングス (株) (306080022) 役名・肩書: 代表取締役・社長	
10 備考 東商正二氏は2022年9月に退任しており、次回株主総会後に監査役を外れる予定。	

10 備考

役員の一覧に関連し、変更予定がある、既に死亡している等の特筆事項がある場合には、備考欄にその旨が記載されています。

企業の属する系列情報や、株主の情報が記載されたページです。
近年、コンプライアンスの観点から取引先企業の資本背景を把握する必要が高まっているため、必ず内容をご確認ください。

1 系列

調査先企業にとって重要な関係にある企業やグループが記載されています。関係内容を確認した上で、「経営者情報」欄（P.9）や出資関係の項目をご確認ください。

2 株主（持株基準）

持株基準での株主が記載されています。

3 株主（議決権基準・種類株式）

議決権基準での株主情報の他、種類株式を発行していることが判明した企業は、種類株式ごとの株主情報が記載されています。

4 過去からの株主推移 POINT

過去の調査をもとに、株主の推移状況を記載しています。

株主が大きく変動している場合は、企業にとって何らかの変化があったことを意味します。特にベンチャーキャピタルが出資を引き上げた場合や、法人から個人に変更された場合などは注意が必要です。

5 出資先

出資先を記載しています。事業規模に比べ、過大な出資や、調査先企業と関係のない業種に対する出資が行われている場合は、必要に応じ、出資先企業の情報もご確認ください。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 989999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999993

東商自動車工業（株）
トウショウジドウシャコウギョウ
所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: https://www.toshomotivaindustry.co.jp/

系列・株主・出資会社

1 系列

系列 : 東商自動車ホールディングス（株）
関係根拠 : 資本/人的 関係
備考 : 上記企業の代表は東商太郎氏が兼務している。

2 株主

■ 持株基準

株主名	上場区分	持株数 (千株)	持株割合 (%)
東商 太郎	-	1,100	27.5%
東商自動車ホールディングス（株）(306080022)	-	1,000	25.0%
東商 正二	-	800	20.0%
東商 三郎	-	300	7.5%
東商 正太	-	300	7.5%
東商 次郎	-	300	7.5%
佐川商事（株）(741657957) 当社仕入先	プライム	200	5.0%

株主総数: 6名 (2023年9月30日現在) 形態: 両議

3 議決権最上位者

株主名	所有比率	区分	国名
東商 太郎	27.5%	代表者	

50%超保有 : 有 無 非公開

■ 議決権基準

株主名	上場区分	持株数 (千株)	持株割合 (%)
東商 太郎	-	1,100	27.5%
東商自動車ホールディングス（株）(306080022)	-	1,000	25.0%
東商 正二	-	800	20.0%
東商 三郎	-	300	7.5%
東商 正太	-	300	7.5%
東商 次郎	-	300	7.5%
佐川商事（株）(741657957) 当社仕入先	プライム	200	5.0%

4 過去からの株主推移

2022年6月13日		2022年9月1日		2023年6月20日	
株主名	持株割合	株主名	持株割合	株主名	持株割合
東商 太郎	22.4%	東商 太郎	22.4%	東商 太郎	27.5%
東商自動車ホールディングス（株）	19.3%	東商自動車ホールディングス（株）	19.3%	東商自動車ホールディングス（株）	25.0%
東商 正二	19.2%	東商 正二	19.2%	東商 正二	20.0%
東商 三郎	19.2%	東商 三郎	19.2%	東商 三郎	7.5%
東商 正太	14.3%	東商 正太	14.3%	東商 正太	7.5%

5 出資先

企業名	海外区分	上場区分	出資比率 (%)
THAI TOSHO	海外		100.0%
TOSHO CORPORATION	海外		100.0%

主要な事業拠点の情報が記載されたページです。

1 主要事業所

各事業所の住所、面積、所有形態の情報をベースに、事業所に勤務している人数や事業所の代表者などの情報が把握できた場合はその内容も記載されています。

また、海外事業所についても記載されています。

※事業所が多数の場合、主要事業所のみ記載となります。

2 事業所数・工場数の推移

事業所数と工場数について、最大6世代記載されています。

事業所数の推移は営業体制の動向を、工場数の推移は製造体制の動向を把握する物差しになります。

「事業構成・扱い品」欄 (P.15) や「取引先」欄 (P.16)、「業績推移・業績説明・事業内容」欄 (P.21～) などをご確認いただき、事業所数や工場数の動向が、調査先企業のビジネスモデルや取引先の地域分布、業績の動向を裏付けているかを併せてご確認ください。

3 事業所数・工場数の推移

事業所や工場に対する備考の他、本社の路線価が記載されています。路線価の変動は資産担保余力の変動に繋がります。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 010401999993

東商自動車工業 (株)
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-4-5 東商工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: <https://www.toshiautomotiveindustry.co.jp/>

TSR TSR REPORT

主要事業所

1 主要事業所

- 本社
 - 住所: 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-4-5 東商工本社ビル
 - 事業所区分: 本社
 - 土地面積: -㎡ (所有者: 賃借)
 - 建物面積: -㎡ (所有者: 賃借)
 - 従業員: 25名
 - 臨時従業員数: 0名
 - 移転年月: 2001年12月
 - 電話番号: 03-9999-9999
- 厚木工場
 - 住所: 〒243-0007 神奈川県厚木市厚木7-7-7
 - 事業所区分: 工場
 - 土地面積: 10,000㎡ (所有者: 自社)
 - 建物面積: 3,342㎡ (所有者: 自社)
 - 従業員: 60名
 - 臨時従業員数: 15名
 - 開設年月: 1953年5月
 - 電話番号: 046-999-9999
- 福島工場
 - 住所: 〒969-4406 福島県郡山市西会津町野沢9999-9
 - 事業所区分: 工場
 - 土地面積: 19,946㎡ (所有者: 自社)
 - 建物面積: 2,061㎡ (所有者: 自社)
 - 従業員: 65名
 - 臨時従業員数: 15名
 - 電話番号: 0241-99-9999
- 関西支社
 - 住所: 〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-99-9
 - 事業所区分: 支社店
 - 土地面積: -㎡ (所有者: 賃借)
 - 建物面積: 140㎡ (所有者: 賃借)
 - 従業員: 10名
 - 臨時従業員数: 2名
 - 電話番号: 06-9999-9999
- 横浜営業所
 - 住所: 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-23-45
 - 事業所区分: 営業所

2 事業所数の推移

年月	2019年6月	2020年6月	2021年7月	2022年6月	2022年9月	2023年6月
事業所数	2	2	2	2	2	2

※本社を除く。

工場数の推移

年月	2019年6月	2020年6月	2021年7月	2022年6月	2022年9月	2023年6月
工場数	2	2	2	2	2	2

※本社工場を含む。

3 主要事業所備考

厚木工場および福島工場を自社で所有している。過去に営業所を開設したが、現在は既に撤退している。厚木工場の2023年路線価は120千円/㎡。

保有している設備や、今後の投資計画の情報が記載されたページです。
投資計画は、その目的や経営に対する影響についても注目する必要があります。

1 主要設備

保有している主要設備が記載されています。設備の数量、保有した時期、投資した金額、調達方法、生産能力等も判明した場合は記載しています。
また、車両については、車両の種類の情報が記載されています。特に保有台数や種類が重要な他社との差別化要因となる場合は、この部分にもご注目ください。

2 投資計画

現在計画されている投資の内容が記載されています。また、新しい事業所の開設予定がある場合は、開設予定の地域や時期等が記載されています。

投資計画欄は、「何を」「いつ」「いくらで」取得するのかを確認することが重要ですが、もう一つ「その投資は必要なのか」という切り口でも内容をご確認ください。
「事業を継続するため」、「事業を拡大するため」など、投資の目的はさまざまですが、投資規模が大きく適切なリターンが見込めない場合は、財務の負担となってしまう可能性もあります。
よって、業績の推移や、「資金調達・資金状況」欄記載の「営業収支状況・設備投資状況・資金調達状況」(P.19)と併せて確認し、投資の妥当性を判断するとともに、投資効果を継続的に検証していくことが重要なポイントになります。

調査年月日: 2023/6/20		TSR 企業コード: 989999998		D-U-N-S: 12-345-6789		法人番号: 0104019999993	
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/						TSR TSR REPORT 主要設備・投資計画・保険加入状況	
1 主要設備							
■ 設備							
種類	: 機械器具						
名称	: コールドホーダー (冷間鍛造機)						
数量	: 3						
調達方法	: 割賦						
種類	: 機械器具						
名称	: パーターナーマシン						
数量	: 1						
調達方法	: 一括購入						
種類	: 機械器具						
名称	: フローヤ盤						
数量	: 22						
調達方法	: 割賦						
種類	: 機械器具						
名称	: 各種ガス溶接熱処理炉						
数量	: 12						
調達方法	: 割賦						
種類	: 機械器具						
名称	: 各種工作機械						
数量	: 230						
調達方法	: 割賦						
生産能力・備考	: マシニングセンター、CNC旋盤ほか						
2 投資計画							
種類	: 機械器具						
名称	: マシニングセンターの入れ替え等						
数量	: 5						
投資金額	: 50,000千円						
調達方法	: 割賦						
投資実施時期	: 1年以内						
投資目的	: 新規設備						
種類	: 機械器具						
名称	: 旋盤の入れ替え等						
数量	: 15						
投資金額	: 100,000千円						
調達方法	: 割賦						
投資実施時期	: 1年以内						
投資目的	: 新規設備						
種類	: 事業所						
名称	: 中国事業所						
生産能力・備考	: 時期未定ながら、中国に事業所を開設する方針。						
3 保険加入状況							
保険区分	保険会社名						
生命保険 (定期)	大日本生命保険						
自動車保険	ナナクサ損害保険						

3 保険加入状況

加入している保険会社が判明した場合、保険の区分と加入保険会社が記載されています。保険の区分は右記の通りです。

- ・生命保険 (定期)
- ・がん保険
- ・自動車保険
- ・地震保険
- ・生命保険 (終身)
- ・医療保険
- ・火災保険
- ・賠償責任保険
- ・養老保険
- ・個人年金保険 (法人契約)
- ・海上保険
- ・労災保険
- ・サイバー保険
- ・会社役員賠償責任保険

労務状況に関する情報が記載されたページです。

労務状況は、全体を俯瞰して読み解くことが重要です。現在の従業員構成を確認する際には、事業内容にもよりますが、正社員と非正規社員のバランスに注意ください。また従業員数の推移をみるときは、併せて勤続年数や人事計画欄も確認します。定期採用を行っているにも関わらず、全体の従業員数が伸びていない場合は離職率が高いことが想定されます。平均勤続年数や平均年齢を確認し、潜在的なリスクが内包されていないかをご確認ください。

1 人事計画

採用実績、採用計画についても判明した情報を記載しています。従業員数の推移と併せてご確認ください。

2 今後の人事計画・その他

人事計画の他、人材育成に対する取り組み状況についても判明した内容を記載しています。



ビジネスモデルや扱い品、強み、弱み等の情報が記載されたページです。

1 事業構成

調査先企業の事業内容と、全体の売上高に対する構成比が記載されています。

2 扱い品

調査先企業が取り扱う品について、TSRが定める扱い品コードにもとづく扱い品名が記載されています。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：989999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：0104019999993

東商自動車工業（株）
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商工本社ビル
TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999
URL：<https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/>

TSR TSR REPORT

事業構成・扱い品

1 事業構成

事業内容	構成比
ピストンピン製造	55.0%
クラッチシャフト製造	10.0%
ロッカーシャフト製造	5.0%
その他のピン類製造	30.0%

備考：その他はキングピン、シャクルピン、キット、ロッドなど。比率は2023年3月期末実績値。

2 扱い品

- 自動車部分品（金属スタンプ・プレス製品を除く） [製造]
- 自動車部分品（金属スタンプ・プレス製品を除く） [卸売]
- クラッチ車軸（自動車用） [製造]
- シャフト（自動車用を除く） [製造]
- トランスミッション（動力伝導用） [製造]
- 磨きシャフト（購入鋼材による） [製造]

中経東京商工リサーチ
16

取引先（仕入先・販売先）や支払、回収状況の情報が記載されたページです。
業種・業態にもよりますが、極端に取引先が偏っていないか、不利な決済条件での取引となっていないかをご確認ください。

1 仕入先・販売元（全体構成）

仕入先・販売先は、主力順に記載しています。仕入先・販売先ともに、まずは取引先の全体像を把握してください。

2 仕入先・販売先（詳細） POINT

各取引先との詳細な関係が記載されています。取引を行っている品名や取引の内容の他、取引先の本社地と実際に取引を行っている場所も記載されています。
また、各取引先の左端には、取引先の売上規模と直近評点とリスクスコアのポジション（P. 5）の指標が記載されています（「A：非常に優良」と、「B：優良」のみ）。

調査年月日: 2023/6/20	TSR 企業コード: 98999998	D-U-N-S: 12-345-6789	法人番号: 010401989993
東商自動車工業（株） トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/			TSR TSR REPORT 取引先

1 仕入先

社名	構成比
佐川商事（株）(741657957)	23.0%
(株) ヤマック(836123926)	10.0%
金田商会(210038918)	8.0%
(株) 梅津製作所(373172205)	7.0%
富士工機（株）(769093575)	6.0%
ワールド特務網（株）(359999998)	6.0%
(株) 阪神テクノロジーセンター(641287138)	5.0%
森山伝導機（株）(291016071)	5.0%
新潟精密機械工業（株）(200273265)	5.0%
THAI TOSHO	
(株) シマハチ(292026368)	
パルザースジャパン(360198146)	

2

売上高規模 I:1,000億円以上 II:100~1,000億円未満 III:10~100億円未満 IV:1~10億円未満 V:1億円未満 VI:付与対象外
 評点とリスクスコアのポジション ■A非常に優良 ■B優良

社名	所在地/実質取引地
佐川商事（株）(741657957)	東京都千代田区/ 東京都港区

1 販売先

社名	構成比
東京東自動車（株）(496601831)	40.0%
旭川商事（株）(570003645)	10.0%
アラカワ金属工業（株）(776662800)	7.0%
TOSHO CORPORATION	7.0%
七厘自動車興業（株）(215287826)	7.0%
要沼エンジン（株）(163516915)	5.0%
(株) YAMADA MORTOR(290569728)	5.0%
トラック・バス（株）(295565917)	5.0%
本多技術産業（株）(291038999)	
車間ピストン（株）(411035551)	

売上高規模 I:1,000億円以上 II:100~1,000億円未満 III:10~100億円未満 IV:1~10億円未満 V:1億円未満 VI:付与対象外
 評点とリスクスコアのポジション ■A非常に優良 ■B優良

2

社名	所在地/実質取引地	
東京東自動車（株）(496601831) 本社所在国名: 日本国 上場区分: プライム	横浜市西区/ 横浜市西区	
品名	内容	関係
ピストンピンなど	30日サイト現金	

社名	所在地/実質取引地
ライム	東京都千代田区/ 東京都港区
内容	関係
継続取引	

社名	所在地/実質取引地
上場	東京都立川市/ 神奈川県厚木市
内容	関係
継続取引	

社名	所在地/実質取引地
上場	東京都目黒区/ 東京都目黒区
内容	関係
継続取引	

社名	所在地/実質取引地
上場	東京都墨田区/ 神奈川県厚木市
内容	関係
継続取引	

社名	所在地/実質取引地	
旭川商事（株）(570003645) 本社所在国名: 日本国	大阪府吹田市/ 東京都千代田区	
品名	内容	関係
ピストンピンなど	継続取引	

社名	所在地/実質取引地	
II B アラカワ金属工業（株）(776662800) 本社所在国名: 日本国 上場区分: 未上場	長野県上田市/ 東京都千代田区	
品名	内容	関係
ピストンピンなど	電債半分、現金半分	

社名	所在地/実質取引地	
VI TOSHO CORPORATION 本社所在国名: アメリカ合衆国	アメリカ/ 東京都千代田区	
品名	内容	関係
ピストンピンなど	子会社	出資先

3 支払・回収条件

支払の場合は締切日、支払日を記載し、回収の場合は締切日と回収日が記載されています。

4 支払・回収形態

支払・回収の形態の内訳が記載されています。

過去のTSR REPORTがお手元にある場合は、最新のレポートと比較していただき、以前の支払条件と比べて条件が長期化していたら注意が必要です。この場合は資金繰りに変化が生じた可能性があります。また、支払形態と回収形態の比率に乖離があり、特に回収が支払に比べて長期化している場合は注意が必要です。

調査年月日: 2023/6/20	TSR 企業コード: 989999998	D-U-N-S: 12-345-6789	法人番号: 0104019999993																
東商自動車工業(株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商機工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/			TSR TSR REPORT 取引先																
VI	社名	所在地/実質取引地																	
	バルザースジャパン (360198146) 本社所在国名: 日本国	神奈川県平塚市/ 神奈川県厚木市																	
	品名	内容	関係																
	コーディング	継続取引																	
仕入先総数	115社	直接輸入	有 (3.0%)																
外注先総数	15社																		
備考: 上記構成比は2023年3月期実績。輸入取引は円建と聞かれる。																			
3 ■ 支払条件 支払締切日: 月末 支払日: 翌月20、翌月25																			
4 ■ 支払形態 <table border="1"> <thead> <tr> <th>支払形態</th> <th>最長サイト</th> <th>最長サイト</th> <th>支払比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手形・電子手形</td> <td>140</td> <td>170</td> <td>60.0%</td> </tr> <tr> <td>延現金</td> <td>25</td> <td>55</td> <td>40.0%</td> </tr> </tbody> </table>			支払形態	最長サイト	最長サイト	支払比率	手形・電子手形	140	170	60.0%	延現金	25	55	40.0%	5 ■ 決済通貨 <table border="1"> <thead> <tr> <th>決済通貨</th> <th>支払比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	決済通貨	支払比率	円	100.0%
支払形態	最長サイト	最長サイト	支払比率																
手形・電子手形	140	170	60.0%																
延現金	25	55	40.0%																
決済通貨	支払比率																		
円	100.0%																		
■ 支払条件備考 延現金は月末締翌月25日払。手形は月末締翌月20日振出後120日である。材料費30万円以上が手形。																			

3 ■ 回収条件 回収締切日: 区々 回収日: 区々																		
4 ■ 回収形態 ※合算数値となります。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>回収形態</th> <th>最長サイト</th> <th>最長サイト</th> <th>回収比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延現金</td> <td>30</td> <td>120</td> <td rowspan="2">※70.0%</td> </tr> <tr> <td>期日指定現金</td> <td>120</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>手形・電子手形</td> <td>90</td> <td>180</td> <td>30.0%</td> </tr> </tbody> </table>				回収形態	最長サイト	最長サイト	回収比率	延現金	30	120	※70.0%	期日指定現金	120	150	手形・電子手形	90	180	30.0%
回収形態	最長サイト	最長サイト	回収比率															
延現金	30	120	※70.0%															
期日指定現金	120	150																
手形・電子手形	90	180	30.0%															
5 ■ 決済通貨 <table border="1"> <thead> <tr> <th>決済通貨</th> <th>回収比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>円</td> <td>90.0%</td> </tr> <tr> <td>ドル</td> <td>10.0%</td> </tr> </tbody> </table>				決済通貨	回収比率	円	90.0%	ドル	10.0%									
決済通貨	回収比率																	
円	90.0%																	
ドル	10.0%																	
■ 回収条件備考 延現金は30日サイトが主体。海外は2カ月のケースもある。																		

5 決済通貨

取引先との決済通貨の内訳が記載されています。

例えば円高に推移している局面において、海外への輸出取引を外貨建てで行っている場合は、為替差損が発生します。為替の値動きが、大きい場合は経営への影響も懸念されるため、特にご注意ください。

6 ■ 焦付債権 (単位: 千円)					
焦付発生日	2022年01月02日	焦付債権金額	10,000	焦付償却状況	償却済
焦付発先企業名	(株) 亜細亜自動車工業(556052412)				
備考	2023年3月期の貸倒損失をもって全て償却				

6 焦付債権

焦付債権の情報を記載しています。金額も重要ですが、その焦付債権の状況についても注目し、償却が済んでいるのかなどについてもご確認ください。

金融機関との取引状況を中心に、お金に関する情報が記載されたページです。

1 金融機関との取引状況

主要な取引を行う金融機関順に取引内容を記載しています。「固定預金」「長期借入金」「短期借入金」「割引手形」と、当座借越などの「その他」の各金額を記載した項目の他、担保に供した資産の種類、そして調達した資金の用途について記載されています。なお、金融機関以外の第三者からの借入を行っている場合もここに記載されています。

※固定預金は定期預金と定期積立預金の合計額です。

金融機関以外からの借入について、グループファイナンス（効率的な資金調達）を目的として関連会社から資金を調達している場合は、グループ全体を包括した資金面の判断が必要となりますが、その他の第三者から資金調達を行っている場合は、金融機関からの借入が何らかの理由によりできない状態になっているケースが考えられます。調査先企業の置かれている状況の判断に加え、必要に応じて資金調達先についても情報収集を行ってください。

個別の金融機関からの資金調達額が不明であるものの、複数の金融機関からの調達額を合算した数値が判明した場合、金融機関との取引状況の表には以下の様な記載があります。

金融機関名 (メイン金融機関は「+」)	固定預金
*横浜中央 (厚木)	21,000
東京商業 (厚木)	固定①
いちご (厚木)	固定①
合計	41,000

調査年月日: 2023/6/20	TSR 企業コード: 989999998	D-U-N-S: 12-345-6789	法人番号: 0104019999993				
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/			TSR TSR REPORT 資金調達・資金状況				
<h3>1 金融機関との取引状況</h3> (単位: 千円)							
2023年05月31日時点							
金融機関名 (メイン金融機関は「+」)	固定預金	長期借入金	短期借入金	割引手形	その他 (社債)	担保状況	調達資金 用途
*横浜中央 (厚木)	21,000	230,000	127,000	0	330,000	不動産	運転資金 設備投資
東京商業 (厚木)	固定①	405,000	200,000	10,000		不動産 動産	運転資金 設備投資
いちご (厚木)	固定①	65,000	23,000	0		不動産	運転資金 設備投資
合計	41,000	700,000	350,000	10,000	330,000		
※複数カ所に預け入れや借入を行っている場合、グルーピングを示す区分が掲載されています。							
<h3>■ 区分内訳</h3> (単位: 千円)							
区分	金額						
固定①	20,000						
借入借率 (借入合計/月商)	4.5倍	平均金利水準	0.90%	資金調達余力	あり		
<h3>2 メイン金融機関の推移</h3>							
2019年03月	2020年03月	2021年03月	2022年03月	2023年03月	2023年05月		
東京商業銀行	東京商業銀行	東京商業銀行	横浜中央銀行	横浜中央銀行	横浜中央銀行		
金融機関取引備考 2023年3月期の支払利息、手形売却損は1,289万円。							
<h3>3 社債</h3>							
※各社債の情報(変動利率含む)は発行時点の情報							
正式名称: 東商自動車工業株式会社第23回期限前償還条項付無担保社債(株式会社横浜中央銀行保証付及び適格機関投資家限定)							
引受先:	(株)横浜中央銀行	金額:	200,000千円				
発行年月日:	2021年4月	償還年月日:	2026年3月	利付割引区分:	変動利率	利率:	0.15000%
正式名称: 東商自動車工業株式会社第24回期限前償還条項付無担保社債(株式会社横浜中央銀行保証付及び適格機関投資家限定)							
引受先:	(株)横浜中央銀行	金額:	200,000千円				
発行年月日:	2022年4月	償還年月日:	2027年3月	利付割引区分:	変動利率	利率:	0.15000%

左記を例とすれば、「東京商業 (厚木)」と「いちご (厚木)」に預けている固定預金の合算数値が判明したことを意味します。金融機関との取引状況の表の下、「**区分内訳**」欄に判明した合算数値の記載があるので、ご確認ください。

2 メイン金融機関の推移

主力(メイン)取引銀行の推移を記載しています。既往推移の中で、メイン金融機関が変わっていた場合、その理由を確認する必要があります。

3 社債

発行した社債に関して発行時の情報が記載されています。全体の社債残高は、「金融機関との取引状況」をご確認ください。

「営業収支状況」「設備投資状況」「資金調達状況」の3つの視点から、調査先企業の資金状況について記載されたページです。これらはキャッシュフロー計算書の項目と近いですが、キャッシュフロー計算書は、あくまでも決算期末時点における情報がベースとなっており、例えば建設業では、期末時点における仕掛工事の有無によりキャッシュフロー計算書の数値が大きく変動する場合があります。しかしここでは、営業、設備、資金調達の3つの軸で、現在どのような理由でどの位の資金需要が生じており、その資金需要に対して、どのように手当をしているのかを企業実態に即して記載しています。

4 営業収支状況

営業活動に際し、事業内容、企業特性を加味した上でどのような資金需要が生じ、どのように対応しているのかが記載されています。営業収支は業務上の「回収－支払＝経常収支」で賄われますが、売上悪化や在庫過多による資金減少の他、例えば、季節的な資金需要の有無、支払と回収のズレ、業界慣習による資金需要や特筆すべきポイントなどについて記載されています。

5 設備投資状況

事業活動に際し、設備投資にどのような資金需要が生じ、どのように対応しているのかが記載されています。また、慢性的に生じる設備投資が無い場合でも、基幹システムの入れ替えや事業所の新設等により近年生じた資金需要や、将来の需要が予想される事柄にも触れていますので、内容をよくご確認ください。

6 資金調達状況

営業収支状況、設備投資状況を背景とした資金需要や、借入の返済状況について記載しています。資金の枯渇は倒産につながるため、非常に重要な項目であり、無理のない企業経営が行われているかをご確認ください。

4 営業収支状況

決済条件について、主要販売先である(株)YOKOHAMA MORTORからの回収は30日サイトの延現金とするほか、材料支払の内、30万円以上を手形で支払うことにより収支バランスを図る。ただし、一部取引先の回収は120日後の期日指定現金となるほか、120日～150日サイトの受取手形となるなど回収期間が長期に亘る。また、見込み生産に伴う一定の在庫負担や製造設備への投資負担により、資金需要の発生は避けられず、借入金や社債発行等をもって、通常の資金繰りは維持されている。

配当による利益の社外流出はあるものの、長年の利益蓄積により、2023年3月期末時点での自己資本比率は54.4%と業種標準比率48.2%を上回り、安定した財務基盤を構築している。その自己財源に加え、過剰な投資は抑えられていることもあり、2023年3月期末時点での手元現金は10億円以上(月商比2.7倍)を確保し、当座比率も111.5%と短期的な支払能力を有している。なお、2023年3月期は期中利益等の営業C/Fは、既存設備の維持・更新への投資C/Fおよび借入金等の返済による財務C/Fのマイナスを大きく上回り、結果として手元現金は2億3,897万円増加した。

海外子会社に関して、いずれも自己資本比率は50%を超え、また、無借金経営となっていることから、連絡で財務内容を勸業しても、良好な状態を維持しているとみる。

5 設備投資状況

既往において厚木工場および福島工場の不動産取得に加え、冷間鍛造機やCNC旋盤等の各種機械の購入を行ってきた。また、2016年3月期中にカトウアメリカ向けの新規設備の購入等に3億2,500万円を投下したほか、2022年3月期は既存設備の維持・更新で8,500万円、2023年3月期も既存設備の維持・更新で1億円を投資したことで、同期末時点での固定比率は108.0%となった。ただし、毎期一定の利益を確保しているほか、業種標準比率109.6%を下回っているため、過度な投資負担にはなっていない。なお、2024年3月期もマシニングセンタや旋盤の入れ替え等に1億5,000万円を投下予定とし、一部借入金にて賄うことを想定している。

6 資金調達状況

取引金融機関は東商商業銀行をメインバンクとしていたが、2021年4月の社債引き受けを契機に横浜中央銀行をメインバンクにしている。現状は横浜中央銀行を筆頭に東京商業銀行、いちご銀行から運転資金や設備投資資金として借入金を調達している。以前では横浜中央銀行を主幹事とするシンジケートローンにて資金調達を行っていたが、2021年3月期中に全て返済し、その後は各行から個別に資金を調達し、東京商業銀行からは(株)YOKOHAMA MORTORの債権および棚卸資産を担保に資金を調達している。

借入金の推移として、近年は大型の設備投資は控えられているほか、安定した利益を確保していることもあり、投資C/Fのマイナス分を大きく上回る営業C/Fを獲得している。その営業C/Fを財源に返済が進められ、有利子負債が圧縮されている。2023年3月期も減価償却費(1億792万円)や期中利益等を原資に借入金の返済が進み、同期末時点での有利子負債は14億1,910万円と前期比3億1,002万円減となった。また、2024年3月期中も期中利益等を原資に返済を進め、同年5月末時点の有利子負債は13億9,000万円と前期比約2,900万円減となっている。今後はセーフティネット等の制度融資による借入金の調達予定はないが、設備投資を賄うために長期借入金を調達予定である。ただし、既存の借入金の返済を進めていく意向が聞かれ、有利子負債としては圧縮される見通しである。

資金調達余力に関して、代表者自宅を無担保で所有するほか、横浜中央銀行とは当座借越枠が設定され、現状は2～3億円の余力を残していると聞かれる。

7 有利子負債の推移

判明した月末時点の調査先企業の有利子負債の推移が、最大6 世代記載されています。

有利子負債合計は同じでも、調達方法が違えば、金利も異なってきます。日々の資金繰りや設備投資に対し、計画的な借入が行われているかをご確認ください。

「主要設備・投資計画・保険加入状況」欄 (P.13)

8 貸付金

調査先企業が資金を第三者に貸し付けている場合に記載されている項目です。金額の他、調査先企業との関係や、何を目的に貸し付けているのかをご確認ください。

金額が大きい場合は特に注意し、貸付先の情報も併せて注意ください。

調査年月日: 2023/6/20	TSR 企業コード: 98999898	D-U-N-S: 12-345-6789	法人番号: 0104019999983
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/			 資金調達・資金状況
7 有利子負債の推移 (単位: 千円)			
借入の種類	2019年3月	2020年3月	2021年3月
長期借入合計	1,640,230	1,550,640	928,990
短期借入合計	0	0	497,860
割引手形合計	112,139	100,979	124,654
社債その他合計	336,000	345,000	360,000
有利子負債合計	2,088,369	1,996,619	1,911,504
借入の種類	2022年3月	2023年3月	2023年5月
長期借入合計	837,420	676,310	700,000
短期借入合計	407,620	387,760	350,000
割引手形合計	139,093	25,034	10,000
社債その他合計	345,000	330,000	660,000
有利子負債合計	1,729,133	1,419,104	1,720,000
8 貸付金 (単位: 千円)			
社名・個人名	THAI TOSHO		
相手先分類	子会社	長短フラグ	長期
備考	海外子会社	金額	5,000

事業活動の結果である決算数値の情報が記載されたページです。

1 業績推移

決算期ごとの売上高、営業利益、経常利益、当期純利益などの情報が最大6期記載されています。

減価償却費の計上についても、調査の過程で把握できた場合記載しています。適切な会計処理を行っているかの確認の面でも、記載がある場合は必ずご確認ください。

2 業績説明

調査先企業が各決算期においてどのような活動を行い、どのような業績結果を得たのかが記載されています。

利益は赤字だからといって一概に悪いという評価をすることは避け、必ず業績説明欄をご確認ください。例えば、不動産価格が高騰していた時に購入した社有資産の売却に伴う赤字計上など、表面的な数字を見ただけでは判断できない情報が記載されている場合があります。また、2005年から上場企業に適用された減損会計など、通常の事業活動では発生しない特別な利益や損失の計上（損益計算書上の特別利益・特別損失）には特に注意してその内容をご確認ください。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：989999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：0104019999993

東商自動車工業（株）

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル

TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999

URL：https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT

業績推移・業績説明・事業内容

1 業績推移

(単位：千円)

決算期(月数)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2018年3月(12)	4,308,950	242,829	267,577	185,616
2019年3月(12)	4,276,508	158,779	288,175	81,023
2020年3月(12)	4,083,260	295,950	351,640	113,169
2021年3月(12)	3,554,577	375,613	449,361	189,671
2022年3月(12)	4,035,820	627,409	628,317	417,441
2023年3月(12)	4,552,948	415,377	427,390	309,510

決算期(月数)	減価償却額	配当総額	自己資本比率	期末従業員数
2018年3月(12)	277,508	2,570	48.44%	144名
2019年3月(12)	242,476	2,570	50.08%	146名
2020年3月(12)	165,303	2,570	50.16%	146名
2021年3月(12)	108,215	2,570	50.41%	157名
2022年3月(12)	117,857	2,570	52.34%	160名
2023年3月(12)	107,921	2,570	54.41%	160名

今期見込 2024年3月 売上高：やや減収見込 経常利益：やや減益見込 当期純利益：やや減益見込

2 業績説明

■2018年3月期

売上高は43億895万円（前期比8.9%増）、営業利益は2億4,282万円（前期比50.0%増）、経常利益は2億6,757万円（前期比61.8%増）、当期純利益は1億8,561万円（前期比9.8%増）となった。売上高に関して、海外子会社を通じて新規顧客開拓が進められたため、ピストンピンやクラッチシャフトの売上高が前期比5%増となった。また、(株)YOKOHAMA MORTORから安定してピストンピンの受注を獲得したこともあり、増収となった。なお、国内売上高は34億4,500万円、海外売上高は8億5,800万円であった。

利益面では材料費・加工費・運搬費が増加したものの、減価償却負担が軽減されたため、営業増益となった。また、受取利息3,422万円、保険金収入約4,000万円、子会社からのロイヤリティ収入3,700万円等、営業外収益1億1,746万円を計上したため、支払利息、手形売却損3,926万円、保険金支払約4,000万円等の営業外費用9,271万円を吸収し、経常増益となった。さらに、特別損失は固定資産除去損1,260万円のみで留まったこともあり、最終増益となった。なお、海外2社を含めたグループ売上高は75億3,600万円、経常利益6億8,100万円であった。

■2019年3月期

売上高は42億7,650万円（前期比0.8%減）、営業利益は1億5,877万円（前期比34.6%減）、経常利益は2億8,817万円（前期比7.6%増）、当期純利益は8,102万円（前期比56.3%減）となった。売上高に関しては、ピストンピンやその他のピン類の売上高は横ばいを維持したものの、カトウアメリカ向けのシャフト部品をTHAI TOSH

3 事業内容

調査先企業が「何を」「誰に（取引先）」

「どのような方法で販売/生産しているのか」というビジネスモデルが記載されています

4 企業特性・その他

事業構成・事業内容に記載したビジネスモデルをベースに強み・弱み等の分析が記載されています。

企業間の競争が激しい中、企業は「扱い品が他社と比べて優れている」「優良な取引先が確保されている」「営業力や技術力が高い」などの特性があつてはじめて継続的に事業を営むことが可能であり、その特性を生かす環境があつてこそ業績を向上させることができます。逆にこのような特性がないと、成長の期待は薄くなります。これらのことを意識しつつ、なぜこの企業は他社と比べて優れているのか、または、なぜこの企業が伸び悩んでいるのかをご確認ください。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：98999998 D-U-N-SI：12-345-6789 法人番号：010401999993

東商自動車工業（株）

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999
URL：https://www.toshiautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT

業績推移・業績説明・事業内容

期の復調が大きく寄与し、受注は前年同期比10%増となったほか、クラッチシャフト、ロッカーシャフト、その他のピン類の売上高も前期比3%増となったため、増収となった。なお、国内売上高は34億9,500万円、海外売上高は5億4,000万円であった。

利益面については製造業務における余計な残業が無くなったほか、半導体不足による客先での生産調整の関係から、当社の期末における商品及び仕掛品棚卸高が一時的に増加し、帳簿上の売上原価を下げたため、営業増益となった。受取配当金や子会社からのロイヤリティなどの営業外収益5,128万円を計上した一方、支払利息や為替差損などの営業外費用5,037万円の計上があったが、営業増益の恩恵大きく、経常利益は増益となった。また、特別損失は固定資産除去損682万円のみで留まったこともあり、最終利益も増益となった。なお、海外2社を含めたグループ売上高は71億1,800万円、経常利益9億8,100万円であった。

■2023年3月期

売上高は45億5,294万円（前期比12.8%増）、営業利益は4億1,537万円（前期比33.7%減）、経常利益は4億2,739万円（前期比31.9%減）、当期純利益は3億951万円（前期比25.8%減）となった。その他のピン類の売上高は前期比3%減となったものの、クラッチシャフトやロッカーシャフトの売上高は横ばいを維持したほか、コロナ禍で落ち込んでいた（株）YOKOHAMA MORTORや旭川商事（株）からのピストンピンの受注が前期比10%増と回復してきた。また、部材高騰分を販売価格へ転嫁できたこともあり、売上高は過去最高となった。なお、国内売上高は36億2,200万円、海外売上高は9億3,000万円であった。

利益面では期初の仕掛品増加が解消され、通常の在庫水準に戻ったほか、光熱費・材料費・物流費高騰による費用負担の上昇により、営業利益は減益となった。また、受取配当金、子会社からのロイヤリティ収入などの営業外収益7,610万円を計上したが、支払利息、為替差損、貸倒損失などの営業外費用6,409万円の計上に加え、営業減益により経常利益も減益となった。さらに、機械装置の除却損973万円を特別損失として計上したこともあり、最終利益も減益を余儀なくされた。なお、海外2社を含めたグループ売上高は82億300万円、経常利益9億4,100万円であった。

3 事業内容

1953年5月に設立された自動車部品の製造会社で、神奈川県および福島県に工場を有する。また、1995年にアメリカ合衆国に子会社を設立したほか、2010年にタイ王国に子会社を設立し、現在に至る。扱いは自動車向けピストンピン・シャフトを主とし、建設・産業機械部品も取り扱っている。（株）YOKOHAMA MORTORを主要顧客に、海外子会社を通してカトウアメリカ等に販路を築いている。

国内工場では（株）YOKOHAMA MORTOR専用のラインで生産しているほか、そのほかの企業は顧客ニーズに沿った製品を生産している。海外工場に関しては、設立当初は国内の中古機械を利用することで、立ち上げ費用を抑え、徐々に最新の機械を導入していった。また、海外子会社に関しては国内の熟練労働者を数名派遣し、現地採用の作業員に技術を承継していったほか、国内工場と外国人技能実習生を受け入れた後、海外子会社へ異動させることにより、国内工場と遜色のない製品品質を維持できている。

4 企業特性・その他

冷間鍛造・機械加工、浸炭焼入、センターレス研磨の一貫加工を得意技術とし、日本国内だけでなくアメリカ合衆国やタイ王国に生産体制を構築している。基本的には（株）YOKOHAMA MORTORの生産計画に基づき製品の製造を行っている。

既往では機械の操作や作業が属人化していたが、東商太郎氏が代表になった2002年以降に、代表および各工場長を中心に作業の標準化やマニュアル化が進められ、作業員による品質や時間のばらつきをなくすことに成功している。また、マニュアル化により作業員の多能工化が図られ、受注量の変動に対応できる生産体制を構築している。

既往業績はピーク時の1995年3月期には売上高42億円超を確保していたが、2008年のリーマンショックの影響による国内外の受注低迷で、売上高は20億円台まで落ち込んだ。このため、人員削減を含めた経営の合理化を進めたほか、タイ王国に進出したことで、現状は安定した利益を確保している。

なお、自社ホームページにおいて「反社会的勢力排除宣言」を謳っているほか、「契約書」等に「契約解除条項」として規定している。

5 営業現況

営業現況には、「今後の見通し」と「事業等のリスク」が記載されています。

「今後の見通し」では、本事業年度(今期)はどのような方向に進んでいくのか、また、どのような目標を持って事業を行っていくのかが記載されています。また、具体的な状況についても、調査の過程で判明した場合は記載されているので、今後の動向を見極めるポイントとなります。

「事業等のリスク」は、調査先企業の事業継続を脅かすリスクが判明した場合に記載されている項目です。潜在的なリスクについては、発生する確率を見極め今後の動向を注視する必要がありますが、既に顕在化したリスクが存在する場合は特に注意し、定期的に調査を行い状況をご確認ください。

6 裁判情報・公開情報

調査の中で判明した係争の他、広く公開された情報で調査先企業に影響がある情報についても記載されています。※係争案件の全てが記載されているわけではなく、TSR REPORTを作成する中で報告の必要性を判断して記載しています。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 010401999993

東商自動車工業 (株)
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商機工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: <https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/>

TSR TSR REPORT

業績推移・業績説明・事業内容

A MORTORの生産計画に基づき製品の製造を行っている。

既往では機械の操作や作業が属人化していたが、東商太郎氏が代表になった2002年以降に、代表および各工場長を中心に作業の標準化やマニュアル化が進められ、作業者による品質や時間のばらつきをなくすことに成功している。また、マニュアル化により作業者の多能工化が図られ、受注量の変動に対応できる生産体制を構築している。

既往業績はピーク時の1995年3月期には売上高42億円超を確保していたが、2008年のリーマンショックの影響による国内外の受注低迷で、売上高は20億円台まで落ち込んだ。このため、人員削減を含めた経営の合理化を進めたほか、タイ王国に進出したことで、現状は安定した利益を確保している。

なお、自社ホームページにおいて「反社会的勢力排除宣言」を謳っているほか、「契約書」等に「契約解除条項」として規定している。

5 営業現況

■今後の見通し

2024年3月期は売上高は43億円(前期比5.5%減)、経常利益は3億円(29.8%減)と減収減益予想とする。引き続き(株)YOKOHAMA MORTORからの受注は伸長傾向にあり、第2四半期末時点での売上高は23億円と好調に推移した。ただし、カトウアメリカを中心とした海外受注が低迷すると想定し、通期としては減収を見込んでいる。

利益面では原材料価格の高騰の影響や光熱費・物流費等の値上がり、全て価格転嫁することは難しい。また、マシニングセンタの入れ替え等の設備投資に伴う減価償却負担の上昇も見込まれているため、経常利益は減益を想定している。

総じて、国内外に生産工場を有し、加工技術に強みを持ち、(株)YOKOHAMA MORTORに販路を築き安定した受注基盤を確立している。ただし、同社への売上高は40%を占めるなど特定の取引先の依存する体制の解消が課題となっている。

■事業等のリスク

(株)YOKOHAMA MORTORへの販売は40%を占めているため、同社からの受注状況により業績は大きく変動する。現状は同社からの安定した受注を獲得しているが、同社から受注が減少すると当社業績が大きく低下する恐れがあり、新規取引先の開拓など取引先の分散に課題を残す。

製造している部品に不具合が発生した場合、大規模なリコールとなる可能性があり、同費用負担により資金繰りが悪化する可能性があるほか、リコールによる信用失墜で業績が悪化する可能性がある。

現状は新規採用による人員確保により、熟練労働者の技術は若手社員へ承継されているものの、人員確保は年々厳しくなっており、若手労働者を継続的に確保できないと技術力の継承が困難となる恐れがある。

6 裁判情報・公開情報

裁判所名	東京地方裁判所	事件番号	R1(ワ)999999号
事件名	損害賠償		
原告	東商自動車工業(株) (98999998)		
被告	ライフリゾート開発(株) (01999998)		

財務諸表や、略式財務諸表が入手できなかった場合、調査員が取材活動を通じて入手した情報を元に、推定した貸借対照表が記載されたページです。

1 推定貸借対照表

調査先企業や官報などから正式な決算書又は略式決算書を入手できない場合に本ページを添付します。

※数値算出根拠に乏しい場合に、数値を記載できないことがあります。

※調査員が、取材活動を通じて入手した調査先企業の情報を元に算出した「推定数値」となります。

調査年月日: 2023/6/20		TSR 企業コード: 98999998		D-U-N-S: 12-345-6789		法人番号: 0104019999983	
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/				TSR TSR REPORT 推定貸借対照表			
1 推定貸借対照表							
2023年05月31日現在 (単位: 千円)							
流動資産合計 3,000,000				流動負債合計 2,000,000			
現金及び預金	1,000,000	支払手形	500,000	買掛金	1,000,000	短期借入金	350,000
受取手形	150,000	前受金		未成工事受入金		その他流動負債	150,000
売掛金	1,200,000	その他流動負債	150,000	固定負債合計	1,282,000	長期借入金	700,000
その他前払資産		固定負債合計	1,282,000	長期借入金	700,000	その他固定負債	582,000
製品商品	250,000	負債合計	3,282,000	負債合計	3,282,000	純資産合計 (資本合計)	4,418,000
半製品仕掛品	150,000	純資産合計 (資本合計)	4,418,000	純資産合計 (資本合計)	4,418,000	資本金	50,000
未成工事支出金		資本金	50,000	資本金	50,000	剰余金	22,000
原材料	90,000	剰余金	22,000	剰余金	22,000	繰越利益金	4,296,000
その他棚卸資産	2,500	繰越利益金	4,296,000	繰越利益金	4,296,000	期中利益金	50,000
その他流動資産	157,500	期中利益金	50,000	期中利益金	50,000	その他純資産	
固定資産合計	4,700,000	その他純資産		負債・純資産合計 (負債・資本合計)	7,700,000	負債・純資産合計 (負債・資本合計)	7,700,000
建物	130,000	負債・純資産合計 (負債・資本合計)	7,700,000	負債・純資産合計 (負債・資本合計)	7,700,000	割引手形	10,000
車輻運搬具	3,000	割引手形	10,000	割引手形	10,000	裏書譲渡手形	
機械装置及び設備	180,000	裏書譲渡手形		裏書譲渡手形			
備品 (含む電話)	25,000						
土地	3,293,000						
建設仮勘定	5,000						
その他有形固定資産							
無形固定資産合計	1,000						
投資等その他の資産合計	1,063,000						
繰延資産合計							
資産合計	7,700,000						

■ 備考
 推定自己資本比率 57.3%、推定固定比率 106.3%、推定流動比率 150%。

推定貸借対照表の性質上、財務比率の数値は作成しませんが、通常の貸借対照表と同様、企業の財務体質を測るうえでは、重要な指標として活用できます。

- ① 自己資本比率 : 純資産合計 ÷ (負債・純資産合計 + 割引手形残 + 裏書譲渡手形) × 100 (%)
- ② 流動比率 : 流動資産 ÷ 流動負債 × 100 (%)
- ③ 当座比率 : 当座資産合計 ÷ 流動負債 × 100 (%)
- ④ 有利子負債構成比率 : (短期借入金 + 長期借入金 + 社債等 + 割引手形) ÷ (負債・純資産合計 + 割引手形 + 裏書譲渡手形) × 100 (%)

業績の主要項目の他、財務分析の項目を表形式で記載したページです。

1 売上高

最大6期分の売上高の推移を棒グラフで表示しています。増加傾向・減少傾向がひと目で把握できます。当然、右肩上がりが良い企業ですが、急激な伸長の場合は、その要因に注意が必要です。

2 総資本回転率

最大6期分の総資本回転率を折れ線グラフで表示しています。売上高が総資産額の何倍あるのかを示す指標です。回転率が大きいほど、少ない資産で大きな売上高を獲得できていることを示し、効率的な資産活用が為されていることとなります。
※「総資産回転率」と同義です。

3 経常利益及び経常利益率

最大6期分の経常利益を棒グラフ、経常利益率を折れ線グラフで表示しています。

4 純利益及び純利益率

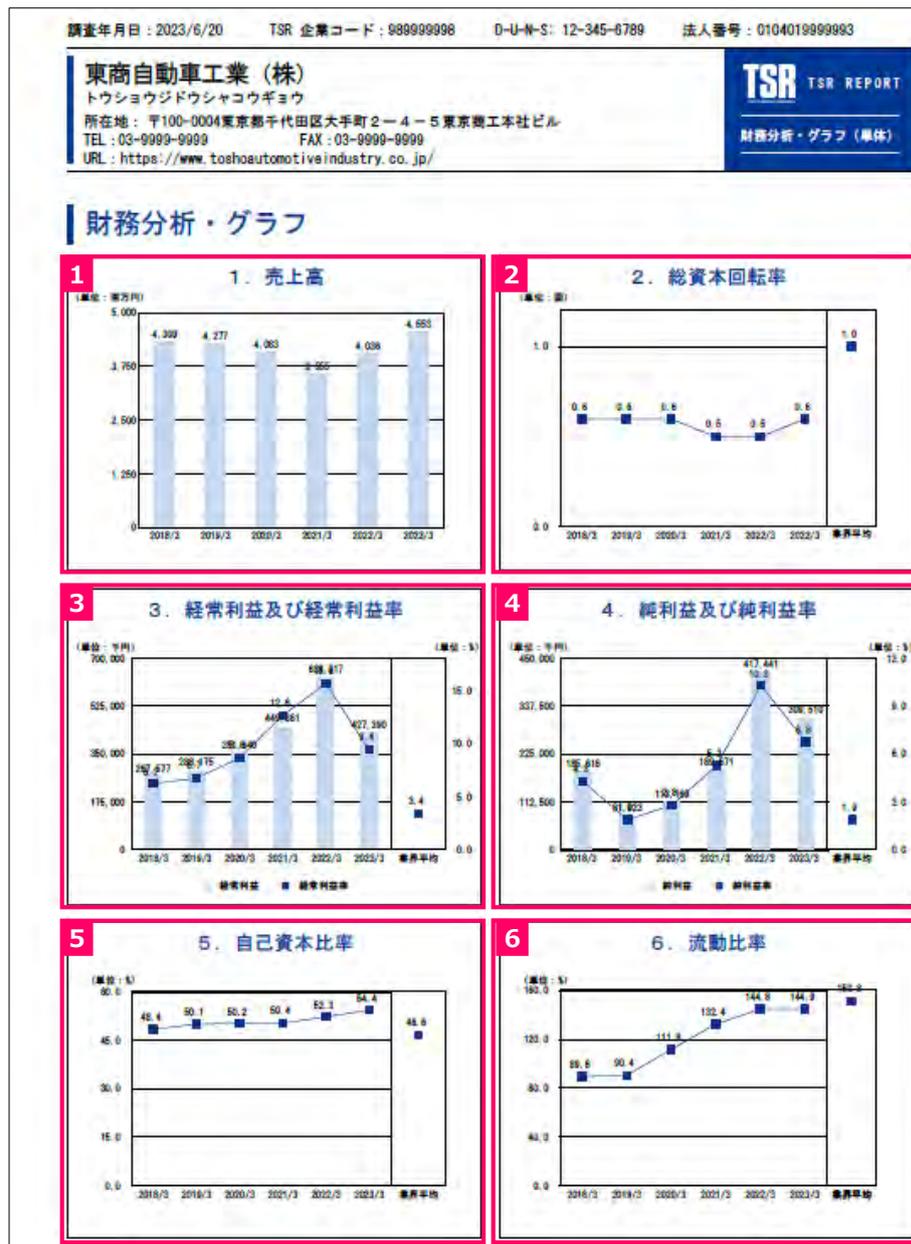
最大6期分の純利益を棒グラフ、純利益率を折れ線グラフで表示しています。

5 自己資本比率

総資本（総資産）に対する自己資本の比率で、この割合が高いほど安定した、健全な企業であるといえます。

6 流動比率

流動負債に対する流動資産の比率を示す指標で、短期の支払能力を検証します。
この数値が高いほどその企業の支払能力は大きく、安全性は高いといえます。
不良債権の未償却、棚卸資産の過大計上、不良在庫などによる流動資産の膨張に注意します。



7 有利子負債構成比率

企業の安全性を測る指標で、総資本に対する有利子負債の比率です。一般的には、この比率が30%以下であることが理想ですが、業界平均と比べて上なのか、下なのかも判断材料としてご確認ください。

7 有利子負債利率

有利子負債の平均的な利率を表しています。支払利息割引料÷期末有利子負債×100で算出しています。この割合が低いほど安い利息で資金を調達しています。

8 売上債権回転日数

売上債権を売上高で割った「売上債権回転率」に365(日)を乗じた値で、売上債権がどのくらいで回収できるかを表し、短いほど良い状態にあります。

※「受取債権回転率・日数」と同義

8 仕入債務回転日数

仕入債務を売上原価で割った「仕入債務回転率」に365(日)を乗じた値で、仕入債務をどのくらいで支払うのかを表します。売上債権回転日数よりも長ければ、通常の資金繰りは比較的に楽といえます。

※「買掛債務回転率・日数」と同義

9 損益分岐点分析推移

企業が存続していくためには、損益分岐点以上の売上確保が必要です。本来、損益分岐点を算出するには、費用を変動費と固定費に分類(正確な勘定科目による分類)しなければなりません。本指標は自動作成にて変動費と固定費を損益計算書の特定勘定項目としています。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019099993

東商自動車工業(株)

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商自動車ビル

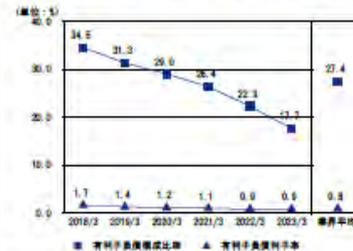
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999

URL: <https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/>

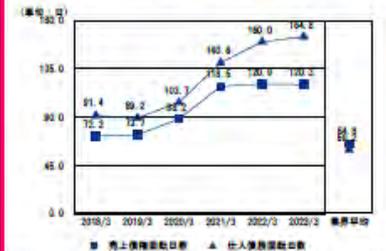
TSR TSR REPORT

財務分析・グラフ(単体)

7. 有利子負債構成比率・有利子負債利率

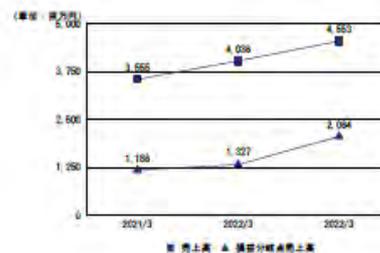


8. 売上債権回転日数・仕入債務回転日数



9. 損益分岐点分析推移

項目	(単位: 百万円)		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	3,555	4,036	4,553
損益分岐点売上高 (固定費÷限界利益率)	1,186	1,327	2,064
変動費	2,881	3,100	3,773
限界利益 (売上高-変動費)	674	936	780
限界利益率 (限界利益÷売上高×100)	18.9%	23.2%	17.1%
固定費	224	308	353
売上高損益分岐点倍率 (売上高÷損益分岐点売上高)	3.00	3.04	2.21



- ① 変動費: 売上原価
- ② 固定費 (売上増減に関係なく発生する費用で、人件費や家賃等): 「販売費・一般管理費」 - 「営業外収益」 + 「営業外費用」
- ③ 限界利益 (売上増減に際して最大限獲得できる利益): 売上高 - 変動費
- ④ 限界利益率 (売上増に際して利益がどれだけ増えるか): 限界利益 ÷ 売上高 × 100
- ⑤ 損益分岐点売上高 (収支均衡状態の売上高): 固定費 ÷ 限界利益率
- ⑥ 売上高損益分岐点倍率: 売上高 ÷ 損益分岐点売上高。

10 ROE・ROA推移

・ROE (Return On Equity)

自己資本利益率ともいい、株主が投下した自己資本を使いどの程度の利益が得られたのかを示す指標です。

・ROA (Return On Assets)

総資本利益率ともいい、事業に投入した総資本に対し、どれだけの利益が得られたのかを示す指標です。

11 財務レーダーチャート

3期分の主要な分析指標を業界平均と比して数値化し、レーダーチャートで表しています。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 989999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999993

東商自動車工業 (株)

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル

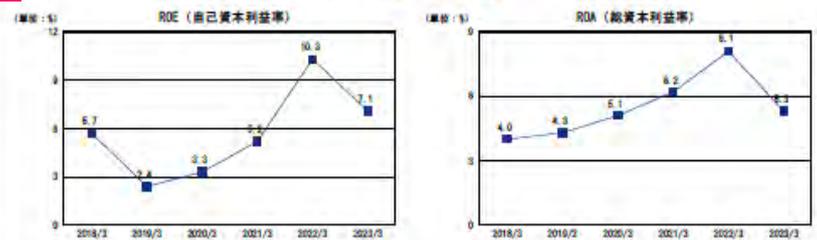
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999

URL: <https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/>

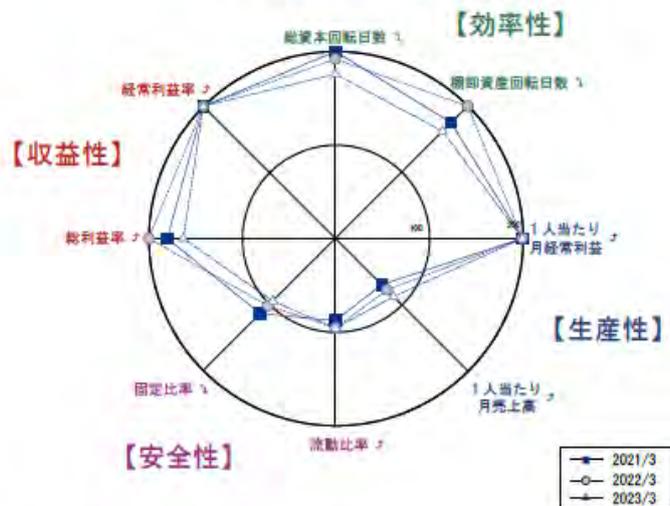
TSR TSR REPORT

財務分析・グラフ (単体)

10 10. ROE・ROA 推移



11 11. 財務レーダーチャート



※数値は、対象企業財務比率+業界平均値で求めています。
※チャートの目盛100は、対象企業の業界平均値を表しており、目盛り200が最大値です。

財務諸表が入手できた場合、最大3期分の財務分析の情報が記載されたページです。

1 標準比率

TSR が収集した国内企業の財務データを抽出し総務省「日本標準産業分類」1,455種類（2007年11月改正）の業種ごとの分析結果を標準比率としてセットし、調査先企業との比較を行います。また、右端の理想型の欄には、上向き・下向きの矢印を記載しています。これは、標準比率と比較して調査先企業の分析数値が、矢印の示す方向にあれば良好であることを示します。

2 安全性比率

財務の安定性を示す「自己資本比率」、資金の流動性や支払能力を示す「流動・当座比率」、固定資産を自己資本でどれだけカバーできるかを示す「固定比率」、総資産に占める借入金の割合を示す「有利子負債構成比率」。いずれも企業の安定性を測る上での最重要事項です。

売上が増えれば、資産・負債も増える傾向にあります。売上増減との関係もご確認ください。

3 資産・資本効率

売掛債権や棚卸資産、自己資本などの回転率を見ることにより、どれくらい効率的な経営を行っているかが分かります。特に標準比率との比較が有効です。

4 収益性比率

総利益ベースに始まり、営業・経常・税引き後段階での利益率を示します。高いほど良く、長期的に見た場合、財務の充実に直結します。

5 成長性比率

売上と経常利益の推移を示します。横ばいでも利幅が向上し、利益が出ていれば、経営改善されていると見てよいでしょう。

調査年月日: 2023/6/20		TSR 企業コード: 98999998		D-U-N-S: 12-345-6789		法人番号: 010401999983			
東商自動車工業(株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京勤工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.tohosautomotiveindustry.co.jp/									
財務分析 1 (単位: 千円)									
比率名	算出式	2021年3月期		2022年3月期		2023年3月期		標準比率(業種別) 自動車部品・附属品 製造業	理想型
		算出基礎	比率	算出基礎	比率	算出基礎	比率		
2 安全性比率	自己資本比率	自己資本 7,229,162	% 50.41	4,058,923	% 52.34	4,365,863	% 54.41	46.57	↑
	流動比率	流動資産 2,390,233	% 132.35	2,908,770	% 144.80	3,281,906	% 150.76	150.76	↑
	当座比率	当座資産 1,718,184	% 95.14	2,008,981	% 100.06	2,526,780	% 111.57	108.25	↑
	固定比率	固定資産 3,644,052	% 129.37	4,058,923	% 115.95	4,365,863	% 108.04	113.58	↓
	有利子負債構成比率	有利子負債 1,911,504	% 26.44	1,729,133	% 22.30	1,419,104	% 17.69	27.39	↓
3 資産・資本効率	売上債権回転率	売上高 3,554,577	年3.08回	4,035,820	年3.02回	4,552,948	年3.03回	年5.63回	↑
	棚卸資産回転率	売上高 3,554,577	年7.46回	4,035,820	年5.68回	4,552,948	年8.10回	年13.10回	↑
	固定資産回転率	売上高 3,554,577	年0.75回	4,035,820	年0.86回	4,552,948	年0.97回	年1.89回	↑
	総資本回転率	売上高 3,554,577	年0.49回	4,035,820	年0.52回	4,552,948	年0.57回	年1.00回	↑
	仕入債務回転率	売上原価 2,880,985	年2.60回	3,099,563	年2.28回	3,772,612	年2.21回	年6.17回	↑
	4 収益性比率	総利益率	総利益 673,592	% 18.95	936,257	% 23.20	780,335	% 17.14	10.53
営業利益率	営業利益 375,613	% 10.57	627,409	% 15.55	415,377	% 9.12	1.31	↑	
経常利益率	経常利益 449,361	% 12.64	628,317	% 15.57	427,390	% 9.39	3.36	↑	
純利益率	純利益 189,671	% 5.34	417,441	% 10.34	309,510	% 6.80	1.89	↑	
5 成長性比率	売上高増加率	当期売上高 3,554,577	% 87.05	4,035,820	% 113.54	4,552,948	% 112.81	93.29	↑
	経常利益増加率	当期経常利益 449,361	% 127.79	628,317	% 139.82	427,390	% 68.02	104.04	↑
6 従業員効率	1人1カ月売上高	売上高 1,887	千円 決算月数	2,102	千円 決算月数	2,371	千円 決算月数	2,686	↑
	1人1カ月総費用	総費用 1,687	千円 決算月数	1,775	千円 決算月数	2,155	千円 決算月数	2,651	↑

*印は有価証券報告書提出基準に則り、脚注の割引率形、繰上償還率形を加味しないで算出した値です。TSR内では割引率形、繰上償還率形は債務として検閲のもののみであり、信用調査機関として業態に宜い財務分析を行う為、総資本の一部として従来通りの計算により算出しております。

6 従業員効率

1人あたりの売上・経費は、どうなっているか? 効率の良い経営を行っているかが分かります。「1人1カ月売上高」-「1人1カ月総費用」を3期連続して算出することで、効率化の度合いが読み取れます。

財務諸表が入手できた場合、最大3期分の情報が記載されたページです。
勘定科目ごとの前年差も記載がありますが、こちらは連続した決算期の財務諸表が入手できた際に表示されます。

TSR REPORTの財務諸表について

TSR REPORTの財務諸表の勘定科目は常に表示されている勘定科目の他、数値が入力された場合のみ表示される勘定科目があります。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 010401999993

東商自動車工業 (株)
トウショウジドウシャコウギョウ
所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT
貸借対照表 (単体)

前ページから続き ↓ (単位: 千円)

勘定科目名	決算期			前年差	
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2022年3月期	2023年3月期
ゴルフ会員権	5,182	5,182	5,182	0	0
保証金	340	340	330	0	-10
資産合計	7,104,508	7,615,094	7,998,667	510,586	383,573

↓ 貸借対照表 負債・純資産の部 (単位: 千円)

勘定科目名	決算期			前年差	
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2022年3月期	2023年3月期
流動負債合計	1,805,946	2,008,805	2,264,782	202,859	255,977
支払手形	496,655	561,023	599,255	62,368	38,232
	611,065	797,502	1,104,095	186,437	306,593
	497,860	407,620	387,760	-90,240	-19,860
	65,402	86,192	109,388	20,790	23,176
	99,249	124,449	5,348	25,200	-119,101
	14,690	12,876	40,310	-1,814	27,434
	16,499	17,051	16,326	552	-725
	2,523	2,089	2,316	-434	227
	1,654,510	1,547,365	1,368,022	-107,145	-179,343
	360,000	345,000	330,000	-15,000	-15,000
	926,990	837,420	676,310	-91,570	-161,110
	85,520	64,945	61,712	-575	-3,233
	300,000	300,000	300,000	0	0
	3,460,456	3,556,171	3,632,804	95,715	76,633
	3,644,052	4,058,923	4,365,863	414,871	306,940
	3,644,052	4,058,923	4,365,863	414,871	306,940
	50,000	50,000	50,000	0	0
	105	105	105	0	0
	105	105	105	0	0
	105	105	105	0	0
	3,597,525	4,012,396	4,319,336	414,871	306,940
	12,500	12,500	12,500	0	0
	3,585,025	3,999,896	4,306,836	414,871	306,940
	10,210	10,210	10,210	0	0
	3,574,815	3,989,686	4,296,626	414,871	306,940
	-3,578	-3,578	-3,578	0	0

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 010401999993

東商自動車工業 (株)
トウショウジドウシャコウギョウ
所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT
損益計算書 (単体)

↓ 損益計算書 (単位: 千円)

勘定科目名	(自) (至)	決算期			前年差	
		2020年04月01日 2021年03月31日	2021年04月01日 2022年03月31日	2022年04月01日 2023年03月31日	2022年3月期	2023年3月期
売上高計		3,554,577	4,035,820	4,552,948	481,243	517,128
売上高		3,554,577	4,035,820	4,552,948	481,243	517,128
売上原価計		2,880,985	3,089,563	3,772,612	218,578	675,049
期首製品商品棚卸高		212,142	220,022	271,330	7,880	51,308
当期商品仕入高		95,786	140,199	210,157	44,413	69,958
当期原価		2,793,078	3,010,672	3,491,813	217,594	481,141
期末製品商品棚卸高		-220,022	-271,330	-200,688	-51,308	70,642
売上総利益		673,592	936,257	780,335	262,665	-155,922
販売費及び一般管理費計		297,978	306,847	364,957	10,869	56,110
営業利益		375,613	627,409	415,377	251,796	-212,032
営業外収益計		111,230	51,283	76,109	-59,947	24,826
受取利息		5			-5	
受取配当金		14,569	22,506	31,030	7,937	8,524
受取家賃		810			-810	
受取賃料			335	345	335	10
その他営業外収益		95,845	28,442	44,732	-67,403	16,290
営業外費用計		37,482	50,376	64,096	12,894	13,720
支払利息		18,022	13,044	11,910	-4,978	-1,134
社債利息		678	616	580	-62	-36
手形売却損		1,644	1,798	406	154	-1,392
為替差損		12,088	30,160	38,217	18,072	8,057
その他営業外費用		5,047	4,756	12,990	-291	8,224
経常利益		449,361	628,317	427,390	178,956	-200,927
特別利益計		8,957	0	0	-8,957	0
固定資産売却益		8,957			-8,957	
特別損失計		115,387	6,824	9,736	-108,563	2,912
固定資産除却損		15,387	6,824	9,736	-8,563	2,912
退職給付引当金繰入額		100,000			-100,000	
税引前当期純利益		342,931	621,492	417,654	278,561	-203,838
法人税等充当額		153,259	204,051	108,143	50,792	-95,908
当期純利益		189,671	417,441	309,510	227,770	-107,931

各勘定科目をチェックし、過大・過小な数値がないかをご確認ください。複数期の財務諸表が確認できる場合は、過去と比較し、大きな変動がある科目にも注目することが重要です。特に借入金や、受取手形、支払手形の増減は、取引条件や資金繰りの悪化の可能性がありますので「資金調達・資金状況」欄 (P.19) と併せてご確認ください。

株主資本等変動計算書は、株主への配当が行われた場合に、配当原資が何によって賄われているかをご確認ください。利益剰余金からの支払は利益の配分として一般的ですが、資本剰余金を原資とする配当は、出資された資金を株主に環元するために無理な配当をしている可能性もあるため、併せて「業績推移・業績説明・事業内容」欄 (P.21) や他の項目もご確認ください。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 989999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999993

東商自動車工業 (株)

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商自動車工業本社ビル

TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999

URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT

株主資本等変動計算書 (単位)

株主資本等変動計算書

(単位: 千円)

勘定科目名	決算期		
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
株主資本合計			
資本金・前期末残高	50,000	50,000	50,000
資本金・当期末残高	50,000	50,000	50,000
その他資本剰余金・前期末残高	105	105	105
その他資本剰余金・当期末残高	105	105	105
資本剰余金合計・前期末残高	105	105	105
資本剰余金合計・当期末残高	105	105	105
	12,500	12,500	12,500
	12,500	12,500	12,500
	18,685	10,210	10,210
	-8,475		
	-8,475		
	10,210	10,210	10,210
	3,379,238	3,574,815	3,989,686
	-2,570	-2,570	-2,570
	189,671	417,441	309,510
	8,475		
	195,576	414,871	306,940
	3,574,815	3,989,686	4,296,626
	3,410,423	3,597,525	4,012,396
	-2,570	-2,570	-2,570
	189,671	417,441	309,510
	0		
	187,101	414,871	306,940

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 989999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999993

東商自動車工業 (株)

トウショウジドウシャコウギョウ

所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東商自動車工業本社ビル

TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999

URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

TSR TSR REPORT

販売費及び一般管理費 (単位)

販売費及び一般管理費

(単位: 千円)

勘定科目名	決算期			前年差	
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2022年3月期	2023年3月期
役員報酬	61,671	68,361	78,306	6,690	9,945
給料手当	127,598	130,728	163,119	3,130	32,391
法定福利費	25,869	25,321	28,302	-548	2,981
福利厚生費	12,883	13,141	14,530	258	1,389
広告宣伝費	18	20	9	2	-11
貸倒引当金繰入額		100		100	-100
交際費	6,339	8,745	10,327	2,406	1,582
旅費交通費	4,401	4,869	12,699	468	7,830
通信費	3,219	2,775	2,652	-444	-123
水道光熱費	806	663	785	-143	122
消耗品費		2,232	2,301	2,232	69
租税公課	5,059	4,834	6,035	-225	1,201
減価償却費	7,177	5,138	6,734	-2,039	1,596
修繕維持費	849	237	1,674	-612	1,437
車輻関係費	608			-608	
賃借料	5,257	4,319	4,112	-938	-207
保険料	4,048	4,637	4,604	589	-33
支払手数料	17,031	20,450	15,943	3,419	-4,507
諸会費寄附金	1,493	1,538	1,586	45	48
その他一般管理費	13,652	10,739	11,239	-2,913	500
販売費及び一般管理費合計	297,978	308,847	364,957	10,869	56,110

原価明細

(単位: 千円)

勘定科目名	決算期			前年差	
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2022年3月期	2023年3月期
材料費	1,369,476	1,656,639	1,890,410	287,163	233,771
労務費	573,149	602,621	603,702	29,472	1,081
経費	806,827	894,350	922,809	87,523	28,459
外注加工費		184,394	164,425	184,394	-19,969
減価償却費	101,038	112,719	101,187	11,681	-11,532
電力料等	141,231	171,133	229,243	29,902	58,110
修繕維持費	29,007	24,052	34,210	-4,955	10,158
賃借料	5,363	6,460	5,367	1,097	-1,093

複数期の販売費及び一般管理費の明細が確認できる場合は、過去と比較し、大きな変動がある科目に注目することが重要です。従業員構成に、変化が無いにもかかわらず給料手当が減少している場合や交際費が大きく増加している場合などは、経営に悪い影響が出ている可能性があります。

与信判断の重要な指標となっているキャッシュフロー（CF）で、資金の流れを把握するページです。入手した財務諸表から間接キャッシュフローを算出して記載しています。

1 営業活動によるCF

本業による収入と支出の状況を表しており、プラスの会社は本業が順調といえます。マイナスの会社は、本業で苦戦しており、現金が不足していることが分かります。

この営業活動によるキャッシュフローが最も重要なキャッシュの獲得要因になります。後述するフリーキャッシュフローの源泉は、営業活動によるキャッシュフローによって得られるのが最も正しい姿となります。営業活動によるキャッシュフローの推移を確認する事が本業の動向を正しく判断する手段となります。

2 投資活動によるCF

土地、建物や有価証券などの取得や売却に関する資金の流れを表しています。マイナスの会社は、設備投資などの固定資産への投資が活発な状況といえ、プラスの会社は、固定資産の売却金額が投資分を上回っていることを示します。

3 フリーキャッシュフロー

営業活動によるCFと投資活動によるCFの合計で、企業が自由に使用できる余剰資金となります。

4 財務活動によるCF

営業活動や投資活動を背景とした資金調達や返済の状況を表しています。配当や借入金返済はマイナスとなり、借入金や社債などで資金調達をすればプラスになります。

「貸借対照表」欄（P.30）や「財務分析表の有利子負債構成比率」欄（P.28）と併せてご確認ください。有利子負債構成比率が高い水準にあるにもかかわらず、財務活動によるキャッシュフローがプラスとなっている場合、財務内容が悪化している可能性があります。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：98999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：010401999993					
東商自動車工業（株） トウショウジドウシャコウギョウ 所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999 URL：https://www.toshautomotiveindustry.co.jp/					TSR TSR REPORT 推定キャッシュフロー 計算書（単体）
推定キャッシュフロー計算書（単体） （単位：千円）					
勘定科目名	決算期			前年差	
	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2022年3月期	2023年3月期
1 営業活動によるキャッシュフロー					
税引前当期純利益	342,931	621,492	417,654	278,561	-203,838
減価償却費	108,215	117,857	107,921	9,642	-9,836
減損損失	0	0	0	0	0
引当金の増減	102,613	-475	-4,233	-103,088	-3,758
受取利息及び受取配当金	-14,574	-22,506	-31,030	-7,932	-8,524
支払利息	20,344	15,458	12,896	-4,886	-2,562
有価証券売却・評価損益	0	0	0	0	0
固定資産売却・評価損益	6,430	6,824	9,736	394	2,912
投資有価証券売却・評価損益	0	0	0	0	0
売上債権の増減	-166,762	-182,963	-163,767	-16,201	19,196
棚卸資産の増減	8,026	-234,524	148,451	-242,550	382,975
支払債務の増減	135,451	249,905	344,825	114,454	94,920
その他営業活動による増減	-53,258	25,684	46,319	78,942	20,635
小計	489,416	596,752	888,772	107,336	292,020
利息及び配当金の受取額	14,574	22,506	31,030	7,932	8,524
利息の支払額	-20,344	-15,458	-12,896	4,886	2,562
法人税等の支払額	-112,123	-178,851	-227,244	-66,728	-48,393
営業活動によるCF	371,523	424,949	679,662	53,426	254,713
2 投資活動によるキャッシュフロー					
有価証券の増減	0	0	0	0	0
固定資産の増減	-39,511	-108,252	-116,377	-68,741	-8,125
投資有価証券の増減	-7,027	-6,483	-11,723	-1,456	-3,240
貸付金の増減	0	0	0	0	0
その他投資活動による増減	5,200	0	10	-5,200	10
投資活動によるCF	-41,338	-116,735	-128,090	-75,397	-11,355
3 フリーキャッシュフロー					
フリーキャッシュフロー	330,185	308,214	551,572	-21,971	243,358
4 財務活動によるキャッシュフロー					
短期借入金の増減	23,675	14,439	-114,059	-9,236	-128,498
長期借入金の増減	-123,790	-181,810	-180,970	-58,020	840
社債の増減	15,000	-15,000	-15,000	-30,000	0
リース債務の増減	0	0	0	0	0
資本金の増減	0	0	0	0	0

5 分析項目

キャッシュフロー・マージン

売上がどれほど効率的にキャッシュフローを稼いでいるかを示す指標で、この比率が高いほど効率的な資金化が行われたことを示します。

逆にこの比率が低いほど、損益計算書上の利益率が高くても実際に売上で営業キャッシュフローを稼いでいないこととなります。

インタレストカバレッジレシオ

金融費用を支払う能力が、営業キャッシュフローベースでどの程度あるかを示す指標で、この倍率が高いほど利息支払に余裕があることを示します。この倍率が1倍以下になると、金融収支を営業キャッシュフローで賄えないこととなります。この状態が複数年続くことは借入返済を本業で行えないこととなります。

有利子負債返済能力

有利子負債がキャッシュフローの何倍であるかを示す指標で、有利子負債の返済能力を測り、この値が低いほど返済能力があることを示します。

調査年月日：2023/6/20 TSR 企業コード：989999998 D-U-N-S：12-345-6789 法人番号：0104019999993			
東商自動車工業（株） トウショウジドウシヤコウギョウ 所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京衛工本社ビル TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999 URL：https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/		TSR TSR REPORT 推定キャッシュフロー 分析	
推定キャッシュフロー推移分析			
■ 業績推移 (単位：千円)			
科目	2021年3月	2022年3月	2023年3月
期首残高	446,496	688,996	812,269
営業CF	371,523	424,949	679,662
投資CF	-41,338	-116,735	-128,090
財務CF	-87,685	-184,941	-312,599
期末残高	688,996	812,269	1,051,242
現金増減額	242,500	123,273	238,973

5 分析項目			
科目	2021年3月	2022年3月	2023年3月
キャッシュフロー・マージン (%) <small>営業CF ÷ 売上高 × 100</small>	10.45	10.53	14.93
インタレストカバレッジレシオ (倍) <small>(営業CF - 支払利息 - 割引料) ÷ 支払利息 - 割引料</small>	19.26	28.49	53.70
有利子負債返済能力 (年) <small>有利子負債 ÷ フリーCF</small>	5.79	5.61	2.57

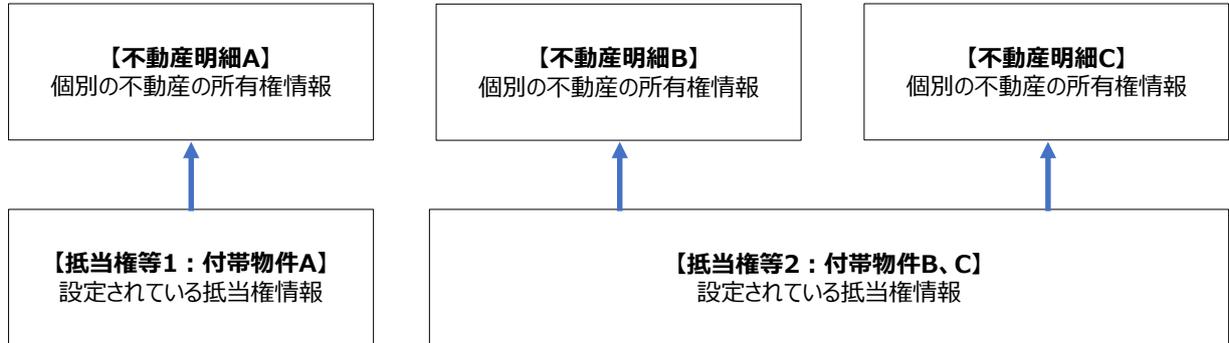
推定キャッシュフロー計算書の見方：

下記は各CFのプラスとマイナスで、当該企業がどのような状況にあるかを示す一例です。実際の判断は、各項目の詳細把握が必要です。

営業CF	投資CF	財務CF	状況一例
+	-	-	営業活動が順調で、将来への設備投資を実施しながらも有利子負債圧縮を進めている状況。
+	-	+	積極的な経営展開から借入による設備投資を進めているが、本業の活動も順調な状況。
-	-	+	積極的な経営展開から借入による設備投資を進めているが、まだ成果が実らず、本業はマイナスの状況。
+	+	-	リストラ中にある企業等に見られ、資産売却・設備投資抑制による有利子負債圧縮を進めている状況。
-	+	-	本業のマイナスを、資産や設備の売却で補っている状況。
-	+	+	本業のマイナスを、資産売却でも補えず、借入にて資金繰りを維持している状況。

企業に関係のある不動産の情報が記載されたページです。
 企業や経営者の資産背景は、担保余力として与信判断に大きく影響するため、内容をしっかりご確認ください。

TSR REPORT の不動産明細の構成例



債権保全の筆頭ともいえる不動産。所有者・債権者の確認は、権利関係を把握するための調査の重要なポイントです。

1 不動産明細

確認を行った物件名と、その物件の所在地、同不動産を構成する筆数、抵当権の有無が記載されています。
 ※構成筆数はTSR が確認した不動産登記（過去に確認したものを含む）の合計となります。

2 所有権

各物件を構成する土地・建物の所有権（甲区）に関する情報を個別の筆毎に記載しています。当該不動産が調査先企業や経営者、または関係のある第三者が保有しているかに注目してください。
 各筆の情報閲覧を行った日付は、「閲覧日」に記載されています。

調査年月日: 2023/6/20 TSR 企業コード: 98999998 D-U-N-S: 12-345-6789 法人番号: 0104019999983

東商自動車工業（株）
 トウショウジドウシャコウギョウ
 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
 TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999
 URL: <https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/>

不動産明細

不動産明細

1

物件名	厚木工場		
住居表示	神奈川県厚木市厚木7-7-7		
構成筆数	2筆	抵当権設定	有り

2 ■ 所有権

AA	地番	厚木市厚木7-7-7		
	地目	宅地		
	面積	10,000.00㎡		
	取得原因	売買		
	取得日	1965年（昭和40年）02月05日		
	所有者	東商自動車工業（株）		
		住所 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル		
	閲覧日	2021年07月15日		
AB	家屋番号	厚木市厚木7-7-7（7-7-7-1）		
	構造	工場鉄骨造スレート葺平屋建		
	面積	3,342.00㎡		
	取得原因	所有権保存		
	取得日	1965年（昭和40年）06月01日		
	新築日	1965年（昭和40年）06月01日		
	所有者	東商自動車工業（株）		
		住所 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル		
	閲覧日	2021年07月15日		

3 抵当権等

債権者や抵当権の原因や金額などに関する情報（乙区）が記載されており、不動産登記において最も重要な確認ポイントとなります。債権者にノンバンクや個人など、金融機関以外の設定がある場合は注意が必要です。

抵当権が付帯する物件は、「AA」や「AB」という表記で記載されていますが、これは不動産明細の所有権欄の各筆の左に記載されている記号に対応します。

例えば、調査先企業が工場取得のために金融機関から融資を受けた場合、融資を行った金融機関が工場の物件に対して抵当権や根抵当権を設定することは一般的です。また、運転資金を貸し付ける金融機関が、融資先の不動産に根抵当権を設定することもよく見られます。

ただし、債権者にノンバンクや個人といった金融機関以外の第三者による設定がある場合や、不動産の所有者と債務者が異なる場合（代表者所有で債務者が企業のケースなど）、税金の滞納などで差押えを受けているような場合は、短期間で経営難に陥るケースや、最悪の場合倒産に至ることもあるため、特に注意が必要です。

調査年月日: 2023/6/20		TSR 企業コード: 989999998		D-U-N-S: 12-345-6789		法人番号: 0104019999993	
東商自動車工業 (株) トウショウジドウシャコウギョウ 所在地: 〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル TEL: 03-9999-9999 FAX: 03-9999-9999 URL: https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/							TSR TSR REPORT 不動産明細
抵当権等							
3	1	登記年月日: 1987年(昭和62年)05月19日	登記目的: 根抵当権	原因: 銀行取引、手形債権、小切手債権	原因発生日: 1987年(昭和62年)04月30日	金額: 5,000万円	債務者: 東商自動車工業(株) 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
		債権者: (株) 横浜中央銀行(取扱店: 厚木支店)		共担番号: (た) 8516		付帯物件: AA, AB	
	2	登記年月日: 1987年(昭和62年)09月02日	登記目的: 根抵当権	原因: 銀行取引、手形債権、小切手債権	原因発生日: 1987年(昭和62年)09月01日	金額: 10,000万円	債務者: 東商自動車工業(株) 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
		債権者: (株) 横浜中央銀行(取扱店: 厚木支店)		共担番号: (ち) 1751		付帯物件: AA, AB	
	3	登記年月日: 1988年(昭和63年)02月15日	登記目的: 根抵当権	原因: 銀行取引、手形債権、小切手債権	原因発生日: 1988年(昭和63年)01月30日	金額: 10,000万円	債務者: 東商自動車工業(株) 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
		債権者: (株) 東京商業銀行(取扱店: 厚木支店)		共担番号: (ち) 6393		付帯物件: AA, AB	
	4	登記年月日: 1988年(昭和63年)04月05日	登記目的: 根抵当権	原因: 銀行取引、手形債権、小切手債権	原因発生日: 1988年(昭和63年)03月31日	金額: 20,000万円	債務者: 東商自動車工業(株) 東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
		債権者: (株) 東京商業銀行(取扱店: 厚木支店)		共担番号: (ち) 7670		付帯物件: AA, AB	
	5	登記年月日: 1988年(昭和63年)05月31日					

1 その他判明事項

調査先企業について、通常のレポート項目にない特筆事項がある場合に「その他判明事項」が記載されています。

調査年月日：2023/6/20
TSR 企業コード：989999998
D-U-N-S: 12-345-6789
法人番号：0104019999993

東商自動車工業（株）
トウショウジドウシャコウギョウ

所在地：〒100-0004東京都千代田区大手町2-4-5 東京商工本社ビル
TEL：03-9999-9999 FAX：03-9999-9999
URL：https://www.toshoautomotiveindustry.co.jp/

その他判明事項

1 その他判明事項

補足事項

1. 東商自動車ホールディングス（株）の関係について

商号・・・東商自動車ホールディングス（株）
 本社・・・神奈川県横浜市西区楠町7-7-7（当社代表である東商太郎氏の自宅住所と同所）
 資本金・・・1億円
 業務内容・・・系列企業の経営管理
 役員・・・代表取締役 東商 太郎
 取締役 東商 次郎
 取締役 東商 三郎
 監査役 東商 正二

東商自動車工業株式会社
51

TSR企業情報利用約款（抜粋）

第15条（利用相当損害金）

- 当社は、利用者が次の各号のいずれかに該当した場合には、当該利用者に対し、利用相当損害金（本商品を正当な権利なく利用したことに対する割増利用料金の性質を有する金銭をいいます。以下同じ）を請求することができるものとします。
 - 第24条第1項で規定する消去廃棄期間を超えて本商品の全部又は一部を保有しているとき（利用の有無は問いません）又は消去廃棄期間内に本商品を利用したとき。
 - 本商品の全部又は一部を第三者に開示等したとき又は第三者が利用可能な状態に置いたとき。
- 利用相当損害金の額は、次に掲げる通りとします。なお、当社が利用料金の割引に応じている場合（本商品の試用等のために無料で提供した場合を含み、これに限りません）は、割引後の利用料金を利用相当損害金の算出の基礎とせず、料金表を用います。
 - 前項第1号の利用相当損害金は、次の計算式により算出します。なお、計算結果に小数点以下の端数が生じた場合は、小数点以下第一位を四捨五入します。

<計算式>

$$[\text{利用相当損害金}] = [\text{本商品の利用料金}] \times 2 \times [\text{本利用権を喪失した日から消去及び廃棄日までの日数} / 365]$$
 - 前項第2号の利用相当損害金は、次の①と②を合算した額とします。
 - 第三者が特定できる場合は、その第三者1名につき、対象となる本商品の利用料金に相当する額。なお、利用者が本利用権を喪失した後も、その第三者が本商品を保有しているときは（利用の有無は問いません）、保有している第三者1名ごとに前号の規定により計算した額を加算します。
 - 上記①により特定された第三者のほか（特定された第三者が存在しない場合を含みます）、本商品の全部又は一部の開示等を受けた第三者がいる可能性がある場合又は第三者が利用可能な状態に置いた場合（例えば、本商品を公開した場合や送信可能化した場合など）は、上記①により算出された額に加えて、対象となる本商品の利用料金の3倍に相当する額

第26条（違約金）

- 当社は、利用者が本商品の全部又は一部を紛失し、又は盗難に遭ったことにより当社に損害が生じた場合には、利用者に対し、違約金を請求することができるものとします。
- 違約金の額は、対象となる本商品の利用料金に相当する額とします。なお、当社が利用料金の割引に応じている場合（本商品の試用等のために無料で提供した場合を含み、これに限りません）は、割引後の利用料金を違約金の算出の基礎とせず、料金表を用います。

データライセンス規定（抜粋）

第1条（本データを利用することができる者の範囲）

- 本データを利用することができる者の範囲は、次に掲げる通りとします。
 - 利用者が法人の場合 利用者自身（法人格を基準にした1法人）に限り利用することができます。
 - 利用者が法人格のない団体の場合 法人の場合に準じるものとします。
 - 利用者が個人の場合 利用者本人に限り利用することができます。
- 利用者が法人又は団体の場合は、利用者の役員及び職員のうち必要最小限の者に限り、利用者のために本データを取扱わせることができます。ただし、利用者は、役員又は職員の行為であることを理由として、当社に対する責任を免れることはできないものとします。

第3条（複製等の制限）

- 利用者は、本データの複製等を、次に掲げる範囲内で、かつ、利用者が利用するために必要最小限の範囲内に限りすることができます。ただし、編集制限又はコピーガード等の保護がなされている場合は、それらを不正に逃れる行為をしてはなりません。
 - 複製（電磁的記録によるものを含みます。以下同じ）すること。
 - 翻訳すること。
 - 利用者が作成する書類・資料等に転載すること。
 - 本データを基にした統計資料を作成すること。
- 本データを複製したもの、翻訳したもの、転載した部分及び本データを基にした統計資料（以下「複製物等」といい、電磁的記録によるものを含みます）の利用条件は、原本である本データと同一とし、利用者は、原本において禁止又は制限されている行為を、複製物等においてもしてはなりません。
- 利用者は、複製物等に関して、本データの利用権の範囲を超えて、一切の権利主張をしてはなりません。また、利用者の役員及び職員に対し、一切の権利主張をさせてはなりません。

第4条（禁止事項）

- 利用者は、本データを利用するにあたり、次に掲げる行為をしてはなりません。
 - 本データを第三者に開示若しくは提供（以下「開示等」といいます）又は漏えいすること。なお、次に掲げる事例は、禁止される行為に含まれますが、これらに限りません。
 - 情報主体に開示等すること。
 - 訴訟や許認可申請等の法的手続で用いること。
 - 株式上場手続、適時開示情報、有価証券報告書等で用いること。
 - 親会社、子会社その他の関連会社に開示等すること。
 - 本データの内容を口頭で他人に告げるなど間接的に開示又は漏えいすること。
 - 本データが当社から提供されたという事実を第三者に開示又は漏えいすること。
 - 前条の規定により許諾された範囲を超えて本データの複製等を行うこと。
 - 本データを利用者の事業外の目的で利用すること。また、事業の目的での利用でも第三者から受託した業務のため（例えば、第三者から受託したテレコール業務の架電先リストとして利用するなど）に利用すること。
 - 本データを第三者に開示等する文書、資料又は他のデータベース等のため（例えば、正確性を確保するための補強資料として照会するなど）に利用すること。
 - 本データを日本国外に持ち出すこと。また、日本国内にある本データに電気通信回線等を用いて日本国外からアクセスすること。
 - 本データを法令に違反する目的、公序良俗に反する目的又は第三者の権利を不当に侵害する目的で利用すること。
 - 前各号で規定するほか、利用者が本データを利用することにより当社の営業行為に悪影響を与え又は損害を生じさせること。

《ご注意》

- 上記の規定は、TSR REPORTの利用に適用される「TSR企業情報利用約款」（以下「利用約款」といいます）の規定を抜粋したものです。全文は、当社のウェブサイトをご参照ください。
<https://www.tsr-net.co.jp/terms/15tsrcpinfo.pdf>
- この抜粋は、2022年4月1日現在の利用約款に基づき作成しています。なお、利用約款は変更することがあります。変更した場合は変更後の利用約款を適用します。
- この抜粋と正文である利用約款の規定が矛盾抵触する場合、その部分は、正文である利用約款の規定を優先して適用します。

TSRポイント会員

会員加盟料金およびTSR REPORTの必要ポイント（基本料金）

調査ご依頼 可能件数	会員 加盟料金	発行ポイント	必要ポイント数		
			調査	調査日より2か月以内の レポートコピー	調査日より2か月経過の レポートコピー
5件	¥120,000	1,200	240	240	120
9件	¥200,000	2,000	222	222	111
15件	¥300,000	3,000	200	200	100
21件	¥400,000	4,000	190	190	95
27件	¥500,000	5,000	185	185	92
41件	¥700,000	7,000	170	170	85
63件	¥1,000,000	10,000	158	158	79
99件	¥1,500,000	15,000	151	151	75
133件	¥2,000,000	20,000	150	150	75

- ・「TSRポイント」は「基本料金」および「付帯料金」にご利用いただけます。
- ・「TSRポイント」の有効期限は発行日から1年間です。
- ・「調査」の場合、「基本料金(必要ポイント数)」の他、別途「付帯料金」が掛かります。
- ・「コピー」とは、調査済の既存レポートを指します。

tsr-van2会員・TSR情報会員・会員外料金

調査レポートの種類	tsr-van2会員料金 / TSR情報会員料金	会員外料金
TSR REPORT調査ご依頼時	¥30,000+付帯料金	¥50,000+付帯料金
TSR REPORTコピー（調査日より2か月以内）	¥30,000	¥50,000
TSR REPORTコピー（調査日より2か月経過）	¥15,000	¥40,000

付帯料金 ※「TSRポイント」会員のお客様はポイントによる精算となります。

速度料

速度種別	超々特急	超特急	特急	普通
速度料金	¥4,000	¥3,500	¥3,000	—
市内	5日	7日	12日	25日
出張地区	6日	8日	13日	26日
宿泊地区	7日	9日	14日	27日
管外・地方	7日	10日	15日	28日

上記速度料の期間は、当社受付日翌日より起算し、発送日までの土・日・祝日を除いて算出いたします。なお、管外・地方の出張地区は1日、宿泊地区は2日加算させていただきます。

- (注) ・ご依頼の依頼期限超過の場合でも、特急期間内であれば該当実績速度料をご請求させていただきます。
- ・年末最終営業日につきましては勝手ながら休業日扱いとさせていただきます。

- (例) 超々特急をご依頼いただき、超特急期間内で発送した場合は超特急料金を、特急期間内で発送した場合は特急料金をご請求させていただきます。

FAX送付サービス料

一部あたり	¥1,000
-------	--------

副本料

調査依頼時および報告書送付後追加依頼（一部）	¥1,500
------------------------	--------

登記調査料(法人・不動産登記確認)

調査遂行上、必要な法人登記、不動産登記、債権譲渡登記および動産譲渡登記等の取得に関しては、実費をご請求させていただきます。

また、謄本取得の場合は指定調査料扱いとなります。

不動産登記指定料

お客様より特定の物件に対する不動産登記の確認のご依頼があった場合、その内容をTSR REPORTに反映すると共に、別途指定料をご請求させていただきます。

地域	指定料金
1. 担当支社調査地域内の法務局（本局・出張所）毎に	¥3,500
2. 担当支社調査地域外（他支社調査地域）の法務局（本局・出張所）毎に	¥5,000

※登記調査料および交通費等は別途ご請求させていただきます。

※ご指定による依頼件数が10筆超となった場合、11筆以降は200円/筆を追加でご請求させていただきます。

交通費

当社規定に基づき、調査担当支社店より調査先および裏付け先等、調査に要した交通費をご請求させていただきます。

出張調査費・宿泊調査費・離島調査費

遠隔地調査の場合は交通費のほか出張調査費（¥1,000～）を、宿泊を要する地域については交通費・出張調査費のほか宿泊調査費（調査1件につき¥10,000）と、宿泊した場合は宿泊料金（1泊につき¥9,000）を、離島調査は交通費のほか離島調査費（調査1件につき¥10,000）と、宿泊した場合は宿泊料金（1泊につき¥9,000）を、それぞれにご請求させていただきます。

指定調査料

定型フォーム範囲外の事項はすべて指定事項となります。ご指定事項がある場合は、一指定事項につき2,000円以上をご請求させていただきます。ただし、ご指定内容によっては別途お見積りもりのうえご請求させていただきますことがあります。



〒100-6810 東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル
TEL : 03-6910-3111 FAX : 03-5221-0700

本マニュアルは弊社ホームページ (<https://www.tsr-net.co.jp>) にもPDF形式で掲載しております